52hataraku.net

掲載企業紹介eBOOK

目　次

製造業
岩本ダイス工業株式会社 …… 4
オオアサ電子株式会社 …… 6
有限会社小川鉄工所 …… 8
株式会社シティプラスチック …… 10
株式会社誠和商会 …… 12
第一稀元素化学工業株式会社 …… 14
株式会社ダサイ …… 16
中央弁当 …… 18
株式会社ツチヨシ産業 …… 20
トップ金属工業株式会社 …… 22
株式会社日本パーカーライジング …… 24
双葉工業株式会社 …… 26
堀江化工株式会社 …… 28
若女食品株式会社 …… 30

建設業
今井産業株式会社 …… 32
江津土建株式会社 …… 34
合同会社Design Office Sukimono …… 36
有限会社田中工務所 …… 38
株式会社原工務所 …… 40
森下建設株式会社 …… 42

農　業
有限会社桜江町桑茶生産組合 …… 44

林　業
播磨屋林業株式会社 …… 46

販売業
有限会社武田石油店 …… 48

教　育
株式会社しちだ・教育研究所 …… 50

エステティック　美容・理容・健康
ドクターリセラ株式会社
江津カスタマーセンター …… 52
株式会社楽土 …… 54

医療・福祉・介護サービス
サンライフほのぼの有限会社 …… 56

その他サービス
富士産業株式会社 …… 58
丸和自動車有限会社 …… 60

52hataraku.net

企業紹介ページ

「江津市にはどんな仕事があるんだろう？」
「江津で働きたいけど、自分に合った職場はあるんだろうか？」
「よく見かけるあの会社では、どんなモノを作っているんだろう？
働いているのは、どんな人たちなんだろう？」

52hataraku.netは、そうした疑問に答えるために作られました。
江津市には、魅力ある企業がたくさんあります。
世界でシェアを競う製造業、長年にわたって地域を支え続ける建設業、
顧客一人ひとりに寄り添うサービス業…。
業績のみを追い求めず、従業員を家族のように大切にしている会社もあります。

このサイトでは、そうした数ある江津市内の事業所と、
そこで働く人たちのうちの一部を紹介して「江津で働く魅力」を伝えます。
江津で働くことを検討している人の背中をそっと一押しする、
「魅力ある企業」と「魅力ある人」。
島根で最も小さな市で、あなたの目にひと際輝いて見える
「hataraku（はたらく）」を、ぜひ見つけてください。

DIAMOND DIES

Iwamoto Dies Industry Co., Ltd.

信頼こそ最高の品質であるという考え

皆さんが使用しているスマートフォンやゲーム機の中には、金線という部品が使用されています。その金線を細く伸ばすためのダイヤモンド入りの治具をダイヤモンドダイスと言います。そのダイヤモンドダイスを修理するのが、当社の主な業務です。

ダイヤモンドダイスの修理には特殊な技術が必要とされるため、中国地方で唯一の高度な修理加工技術を持つ、非常に貴重な会社として認められています。その豊富なノウハウを持つ社員と最先端の設備によって高い品質は守られ、お客様からの信頼に応える最高品質で、高い評価をいただいています。

より精密に、より微細に

「顧客の信頼と期待に応える会社」「社会と社員に夢のある会社」「自信と誇りを持って創造し、挑戦する会社」「競争し、優位を続ける会社」の4つを合言葉に、目標である「技術と信頼で未来にはばたく岩本ダイス」を目指しています。

モノづくりの進展に伴い、その技術は飛躍的に進化し、より精密に、より微細な加工技術が求められるようになってきました。最良の線肌が実現できるよう、正確な内部形状を実現できるよう、そしてより正確なサイズ加工ができるよう技術を磨き続けています。

ダイヤモンドのように美しい仕事と強靭なこころ

最初は「できない」と思えても、粘り強く挑み続ければ、誰でも必ず「できる」ようになります。伝統とはその積み重ねであり、革新とはさらに高みへ挑み続ける勇気と挑戦です。その粘り強く前進する当社の姿勢が、中国地方唯一の特殊技術を誇る会社へと押し上げてくれます。

徹底した品質管理もまた、お客様からの信頼を裏切らない実績となって、強いパートナーシップの保証へとつながります。

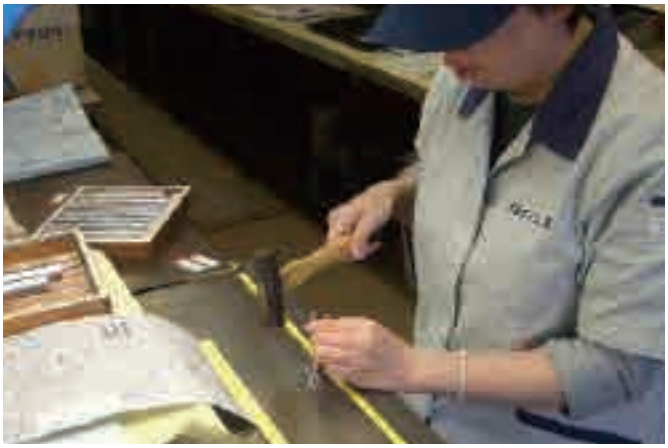
ダイヤモンドのように強靭なこころと磨き上げられた美しい仕事。その先にはきっと、「社員とその家族の幸せ」が見えてきます。

社員は自己を磨き、会社は社員の幸福を支援する

人は仕事を通じて社会と関わり、立派な社会人へと成長します。だから、繰り返し丁寧な仕事に努めることが、人として磨かれることにつながります。

まずは「やる気をもって」「手先を磨いて」「品質、生産性向上に向けて」がんばれるよう、その基本的な考え方を習得できるよう、会社が教育支援をしていきます。

また、若手人材の雇用については、県内の各学校とも連携して積極的に高卒者の採用を行っています。やがて結婚し家庭を築いたら、育児休暇が取得できるよう、積極的に推進しています。



働く人の声

工業高校の機械科を卒業して、その知識と技術を活かせる工業関係の仕事をしたいと思っていました。

仕事をするなら地元に貢献したいとも思っていたので、県内就職を考えていました。そんな折、企業説明会で岩本ダイスと出会ったんです。

入社のきっかけは、日本でも数少ない特殊な技術を使う工場だと分かったこと。興味を持ちました。いまは、修理が完了したダイスの出荷前の最終検査を担当しています。

■責任の重さが、成長につながっている

具体的には、顕微鏡で不良の有無の確認や判定をしています。最終検査員として不良の見逃しがあってはお客様に迷惑かけてしまいますからね。

その責任の重大さが、自分の成長につながって、やりがいにもなっています。中国地方唯一の修理加工技術を持つ会社としての自負がありますから。

■器用さと根気を手に職域を広げたい

検査員の仕事は一日中顕微鏡を覗いているので、1時間に1回は目を休めるために遠くの景色を眺めたりして、目のリフレッシュを心がけています。目薬はかかせないですね。

そんな繊細な仕事なので、手先が器用だったり、根気のある人が向いていると思います。今後は他の現場ももっと知りたいですね。仕事の幅が広がりますし、多能工にもつながると思うから。少しでも興味がある人は、一度、会社を見に来てください。

※2017年3月時点の情報です

岩本ダイス工業株式会社

創業年　1978年
従業員数　全体50人（本社23人・江津工場27人）
連絡先　【本社】
〒699-4221　島根県江津市桜江町市山420番地
TEL 0855-92-0294　FAX 0855-92-0297
【江津工場】
〒695-0021　島根県江津市都野津町2300番地40
TEL 0855-53-2394　FAX 0855-53-2394

国内・海外へ提供する液晶パネルの検査工場

当社は、長年培ってきた高い液晶製造技術を武器に、お客様企業のご要望にフレキシブルにお応えするため、少量多品種にも対応しています。
また、自社内に液晶ディスプレイの後工程ラインを用意し、新たな付加価値を加えたカスタム生産も可能となっています。

中でも江津工場は、自動車や電力メーターなどに使用されている「液晶パネル」の検査工場として、その責任を担っています。

多様化する液晶の未来に誇りを持つ

液晶は、ある一定の方向に振動する光しか通さない性質を持っているため、光を通したり遮断したりすることで文字や数字や映像を表示することができます。しかも、消費電力が少なく、目が疲れにくいメリットがあって、今後ますます用途の多様化が進むことは間違いありません。

そんな私たちの未来を広げていく液晶パネルをカタチにしていくことが、私たちの誇りです。江津工場では、「安全・安定・安心」をキーワードに、「技術・人材・メイドインジャパン」にこだわり生産を行っています。

開発提案型企業へ挑戦する人材の集団

当社は今、受託専門の企業から、積極的な開発提案型企業へ進化しています。
その思いは、「何事にも前進し最高の品質で未知の社会へ挑戦しよう」という社是にも表れています。社員一同、常に「現場主義」に立ち、諦めない「完璧主義」と仲間と共に支えあう「集団主義」を目指しています。江津工場での仕事はとても重要なため、理想とする社員像は、諦めず、丁寧にコツコツと仕事ができ、常に挑戦する熱意を秘めている人です。

会社としては、地元における働く場所として永続的に提供できるよう努力し、職場でのコミュニケーションアップや懇親会等も積極的に行っています。

子育てや介護にも適材適所で応える環境

1983年広島県北広島町の大朝で山間地域の雇用の場として誕生した当社は、以来、約30年に渡り液晶パネルを製造しています。1992年に検査工場としてスタートした江津工場は、江津市、浜田市の雇用の場として活動しています。

今後も液晶事業を拡大させ、更なる雇用拡大を視野に入れています。

特に、女性や若手に向けて、個々に応じた環境で仕事ができるよう、さまざまに配慮しています。子育てや介護等の都合も可能な限り受け入れ、社員の適材適所を踏まえ、それぞれに応じた職場環境を考慮しています。定年後も働きたいという社員さんには、可能な限り働き続けられるように配慮しています。

働く人の声

電子部品製造に興味があって、この会社に入社しました。いま担当しているのは、検査工程の管理者です。段取りや納期などを計画して、それが予定通り進行して、あらかじめ設定した目的を達成できた時は、満足感と大きなやりがいを感じます。

検査工程を管理している立場上、品質の信頼を保つためにも不良品を見逃さず、間違えても流出させないよう、その検査・管理は徹底しています。怒られるかもしれませんが、「他社よりは少ないんじゃないかな」と自負しています。

■緊張には「ONとOFFのスイッチ」で気分転換

仕事がら、生産計画や品質目標達成へのプレッシャーはいつもついてまわり、大変といえば大変ですね。そんな時はやはり、気分転換が一番です。一度すっかり忘れてしまうこと。つまり、自分の中にある「ONとOFFのスイッチ」を切り替えて、ぐずぐずとした気分を引っ張らないことですね。

そういう意味では、この仕事に向いている人は、前向きな発想が持てる人だと思います。やってみれば、特に専門的な知識や資格を必要としないので、あまり向き不向きは関係ないと思います。

■成長する会社で人間としての成長も目指したい

会社の成長を目指して、ただいま増産計画を進めています。そのため、新たな対応力や適応力をつけていきたいですね。後継者として託せる若い管理者も育成したいと思っています。

仕事がモノづくりである以上、お客様の期待と信頼に応えるために、徹底した品質管理が求められます。いい加減さや甘えは許されません。だからこそ、仕事を通じて成長し、自分に自信が持てる人間力の向上が図れれば、とても素敵なことだと思います。

社内には気持ちのわかる仲間がたくさんいます。オオアサ電子は「あなたはみんなの為に、みんなはあなたの為に」協力し合える会社であると私は思っています。

※2017年3月時点の情報です

オオアサ電子株式会社　江津工場

創業年　1992年
従業員数　本社80人・江津工場40人
連絡先　【江津工場】〒696-3162　島根県江津市敬川2332-7
TEL 0855-53-4530　FAX 0855-54-3007
【本社】〒731-2104　広島県山県郡北広島町大朝3817-10
TEL 0826-82-3636　FAX 0826-82-2616
【石見工場】〒696-0102　島根県邑智郡邑南町中野3622-8
TEL 0855-95-0160　FAX 0855-95-3007
【東京オフィス】〒104-0004　東京都港区新橋6丁目4-7浜口ビル1階
TEL 03-6435-6481　FAX 03-6435-6482

丹念につくる「ものづくり」を原点に

大正13年、鉄を焼き金槌で丹念に道具やモノをつくる鍛冶屋として誕生したわが社は、お客様に喜ばれる心と、現代に引き継ぐ、「鉄学」で励みながら90年以上の時をかけ、会社を成長させてきました。

窯業機械・産業機械、省エネ・環境製品の開発、設計・施工・メンテナンス、製缶等の鉄工業務及び建機レンタル、近年ではそれから生み出さる有機肥料、天然資材販売など、『ものづくり』を原点に皆さまの多様なニーズを支え続ける製造業です。

身近なものでは、丈夫で楽に使える自治会収集箱、井戸掘り、大型水槽の柵や檻、動物の遊具や球具、産業用コンベアーや架台、太陽光発電モジュールを支える金具、夜道を照らす照明機材など。これらは小川鉄工所が地元で必要とされるものに工夫を重ね、皆さまに役立つよう製品化した数々です。

お客様の笑顔のために鉄と向き合う日々

鉄と向き合いお客様と向き合う我々の変わらない願いは、「お客様の笑顔」です。

一つ一つの業務に対して「鉄とともに歩む〜心枝を鋼のごとく〜」という思いが時代の流れと共にニーズを見出す中で、わが社が貫く根柱(ねばしら)となる法則になっています。

鉄を鍛錬し、磨き、仕上げ、形とする。

これからも、一社懸命打ち込んで働く自社の多様なる人財により、古くから受け継がれた技術や経験を元に、最新の技術を融合させ、県内外へ国外へと石見を拠点に発信しつつ、お客様へのありがとうと笑顔のために、オンリーワンを共に創造していきたいと思っております。

根っからのものづくりや機械が好きな人

当社の社長は、ものづくりと同じく若い頃からバイク好きで、人と地域のつながりを大切に思う2代目73歳です。先代の持つ「頑固、まじめ、職人気質」から生み出される製品への愛着をそのままに、鉄工の技術を基礎として意外な事業にもチャレンジする向上心も大切にして事業を引き継いでいます。

わが社が求めるのは、ものづくりや機械(分解・組立)が好きで、物を大切にする人です。

時には一人で黙々と、時には社内一丸となって一つのものを作り出す。社員一人ひとりがわが社を代表しつつ自分の持ち味を活かし、会社全体を形づくっています。身を置く環境と関わる人に対してモラルと責任感、思いやりを持ち、業務に対して素直に真剣に取り組んでいこうという真摯な気持ちで、常に社員とその家族を支え、地域の一端を任う要として機転の利く強さを秘めた100年企業を目指し、これからも成長し続けます。

最高現役技術者は73歳。世代を超えて気取りのない社風

社員が仕事への意欲をもって働けるよう、過ごしやすい環境を整備し、次世代へ技術を引き継いでいってほしい。昔から10時と15時はみんなでティータイムを楽しみながら雑談会議をするなど、お互いをよく知り、意思疎通を図ることで窮屈な居場所にならないようにと日頃から努めています。世代に幅のあるわが社は家族のような雰囲気があり、気取りのない社風があります。
また本人の意欲を尊重し、資格取得に対する支援や補助なども積極的に行っています。日々、技術が進歩するなか、その道何十年の類稀な技術と経験は、わが社の宝であり定年70歳規定ではありますが、可能な限りそれ以後も引き続き、自調管理しながら活躍していただいています。

働く人の声

もともと溶接業務に従事していましたが、転職の際、やはり工業製品のものづくりや修理がしたくて、この会社を選びました。一人でコツコツと続ける仕事が向いているようで、ここでも私一人にまかせてもらえるものがあるのではと思っていました。
溶接作業は、与えられた図面を元にやり方を考え、時には現場の状況を見て自分で判断し、一人で仕上げていく仕事です。丁寧に、正確に、美しい仕上げを目指して、納得のいくものをこだわって作りたいと思っている私には、この仕事は向いていると思います。

■技術を磨いてものづくりオタクをめざす

私にステンレスを扱わせれば、社内で一番と言わせたい。そんな思いで、毎日集中してやっています。仕事で大変だと思うことは、効率的な自分の作業スペースの確保です。扱う素材は鉄材、ステン材、アルミ材など。しかも厚い金物、薄い金物に合わせていろいろな道具を使うので、どうしたら機能的に使えるか、工夫がいるかなど考えているところです。

この仕事に向いている人は、プラモデルやラジコンなど、細かい作業ができる人で、ある意味、機械やものづくりのオタクでしょうか。素材を加工して、組み立てて、仕上げていく。その過程の一つ一つを大事にして、自分が仕上げていった時の達成感は、何事にも代えがたい喜びです。当初の目標通りに使える製品ができた時は、ひときわうれしく、ものづくりの醍醐味を感じる瞬間です。

■新分野にも挑戦できるよう自分を強化させたい

私がこれまで関わってきた他社の仕事に比べ、ここでの仕事内容は実に多様です。部材も多く単調な仕事ではないので覚えることは沢山ありますが、そこが逆にやりがいになっていると思います。今後の目標は、いま担当している仕事にさらに磨きをかけて、自分でできる仕事をもっと増やして、これまでやったことのない特殊な分野にも挑戦していくことです。
若手から熟練者まで、うちの会社は世代に幅があり、長く勤めている人もたくさんいます。
若いからこそ力が発揮できる環境でもあります。先輩と気さくに打ちとけ、一緒に楽しく仕事ができるのではないかと思います。

※2017年3月時点の情報です

有限会社小川鉄工所

創業年　1924年
従業員数　13人
連絡先　〒695-0021　島根県江津市都野津町2307-27
TEL 0855-53-1112　FAX 0855-53-2879

NEXT No.1

～新たな飛躍に向けて～

ズバ抜けたプラスチック製造加工技術という強み

意外なことに、機械部品に金属を使うと錆びなどのメンテナンスに作業ロスが出てしまう。あるいは、薬品による化学変化や、材料の色、重量等、不都合な点が多い。ところが、プラスチックなら飛躍的な技術の進歩により、これらの問題にも対応できます。

そのニーズは、半導体、自動車、医療・医薬機器、電気・電子機器、水処理機器、食品機器など先端産業に広がり、さらに試作品加工から大量生産まで多種多彩。時代は常に変化しています。

そのため、企業理念にも掲げている「挑戦・革新・技術・迅速」をモットーに、お客様のご要望を実現するだけではなく、品質管理という点でも注目を頂いています。

島根県では唯一江津市に工場を

本社を広島県におき、島根県では唯一江津市に工場を設置。革新的な技術力と最新の機械設備や業界随一の大型機械等、その圧倒的な生産パワーは、「他社ではできないからお願いしたい」とお客様からご指名を頂き、その事例は受注件数の４割にものぼります。

加工精度の高さと品質管理をベースに、熟練職人の巧みな技と、他社には無い最新鋭の機械設備を武器に、お客様の期待を超えるものづくりと、お客様の「困った」を解決しています。

「とにかくやってみる、挑戦してみる」チャレンジ精神を後押し

お客様の良きパートナーであり続けるためには、他社では敬遠される加工にも、「とにかくやってみる、挑戦してみる」というチャレンジ精神でお応えしています。そのため、機械の進化に応じた設備の更新だけではなく、社内独自の教育システムにも力を注いでいます。

ものづくりは楽しみの中からアイディアが生まれます。色々と経験し、失敗する中からしっかりと学ぶ。「失敗は財産に！」という精神と「とにかく挑戦してみる！」という精神が実践できる環境づくりを積

極的に推進しています。

人財は、会社の宝です。社員という人財と最新鋭の設備機器が共鳴して、新たなモノが生まれていく。そんな、圧倒的にズバ抜けた強みのある会社を目指しています。

「他社で作れないものに挑む」という人生の喜び

誰だって入社早々はわからないことだらけ。そんなときは、「助けてください！」と素直に言える勇気があれば、道は開ける。だから「失敗は財産に！」が合言葉になっている。もちろん先輩や上司がしっかりサポートしますから安心。また、他社では真似ができない様なコミュニケーションツールの導入も検討中です。

また女性スタッフ増に向け、女性用ユニフォームの刷新も進行中。男性用ユニフォームも変更決定！

やる気がある人に対して意欲的に受け入れる社風もあります。やりたいことを熱意を持って実行すれば、その成果は必ず認められます。年齢を重ねた社員が安心して活躍できるよう、シルバープランも平行して検討しています。

働く人の声

広島の本社工場から５年前に島根工場へ転勤してきました。生まれは広島で、工業高校の出身です。

この会社に入社するきっかけになったのは、高校時代に学んだものづくりの実習でした。実際に機械に触れ、この手でものをつくり出すことが楽しくて、将来は機械を使う仕事に就きたいと思っていました。現在ここでの担当は、プラスチックの機械加工です。入社して１０年が経ち、仲間の予定管理やアドバイスなども行っています。

島根工場は５年前にできた工場ですが、自分が担当している旋盤部門の立ち上げメンバーに抜擢されました。当初は人数も少なく、年末年始もギリギリまで仕事をしていましたが、いまは仲間も増え、お互いに協力しあって仕事をしています。

■経験が新しい技術とやりがいを育てる

当社が作るものは、中小ロット・多品種の製品が多いので、加工の工程もそれぞれ異なり、その多様なものづくりが新しい経験になります。また、材質や形によって加工の難易度もそれぞれ異なるため、機械だけじゃなく私たちの経験や知識・技術もそのつど磨かれるため、ひとつひとつの製品の完成時には達成感もあり、やりがいや喜びも感じます。

いままで経験したこともないような加工技術が身についたときは、やっぱりうれしいですね。

■みんなで助け合い乗り越える環境

そんな私も、入社間もない頃は経験が少なく未熟でしたから、同じ作業ばかりをしていました。

ときには飽きることもありましたが、いまでは単調な加工の中にも目的を持ってのぞむ事が出来る様になり、自分の成長に繋がっていることを実感しています。飽きっぽい人よりは、コツコツとがんばれる人の方が向いているかもしれませんね。これからは、他の人が躊躇するような難しい加工にも挑戦できるようになりたいと思っています。

島根工場は、仲間同士の協力体制がしっかりしているので、どんな困難なときもみんなで乗り越えてこられたのが自慢です。今後の目標は、もっとみんなが働きやすい製造部にしていきたいと思っています。工作機械やものづくりに興味がある人は、ぜひ、一緒に仕事をしましょう！ものづくりの楽しみ、仲間と仕事をするうれしさがある会社です。

※2017年3月時点の情報です

株式会社シティプラスチック

創業年　1991年
従業員数　全体200人（島根工場12人）
連絡先　【島根工場】
〒699-2837　島根県江津市松川町上河戸390-25
TEL 0855-55-3434　FAX 0855-55-3435
【本社】
〒739-1521　広島県広島市安佐北区白木町三田1444
TEL 082-810-6677　FAX 082-810-6678

広島・島根でトップクラスの実力

私たちは、建材製品・鋼構造物・鉄骨構造・階段用踏み板など、一般鉄鋼製品を最新鋭設備で加工生産しています。扱う材質も目的に合わせて豊富に取り揃え、お客様のニーズに幅広く対応。

その加工能力は、月間1,000トンを超え、広島・島根地区でトップクラスを誇っています。今後もこの実績に満足することなく成長をめざし、最新鋭デジタル機能を持った製造機械を駆使しながら、寸法精度の高い製品づくりに挑戦しつづけていきます。

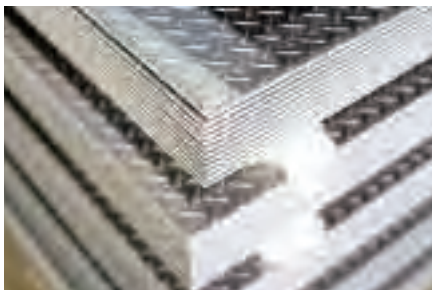
一方で、新しい機械では出来ない昔ながらのアナログ技術と職人技による製品づくりにも定評を頂いています。

深く根づいた江津市で拡大発展をつづける

昭和26年、広島県にて故西本義之が創業。戦後間もない頃、財務局の払下げ品の取り扱いや、三菱重工や中国電力の不用材の取扱いをしていました。
造船関係の不用材で、大量の鋼板を持っていたところ、近所の鉄工所からその鋼板を、寸法切り切断して欲しいという需要があり、鋼板の切断販売が始まりました。

この鋼板の切断販売は、他の会社から習ったものではなく、自社で発生したオリジナルな仕事であります。少しづつ多様化に対応、今日の事業内容に発展してきました。

平成3年には初めて江津市に島根工場を設立。平成24年には島根工場第二工場を開設。さらに、平成27年には島根工場にて太陽光発電事業を開始するなど、島根県江津市に深く根づいています。今後もこの地域で、お客様に必要とされる企業として、存在価値を高めていくつもりです。



このまちが好き、人が好き、前向きに行動できる人。

変化するスピードに対し、フレキシブルな対応が求められる現代。私たちの仕事も、増加するそれらの課題に応えて行かなくてはなりません。いかに日々の生産計画の中で、お客様の要求にスピード感をもってお応えしていくかが、会社の未来を左右します。

どんな仕事にも対応できる生産能力と、どんな仕事にも対応しようとする前向きな気持ちが日々求められています。

当社では、繰り返し丁寧に仕事ができる人、人とのコミュニケーションが好きな人、自ら考えて行動できる人、元気よく挨拶ができる人、そしてなにより、地域に密着し共に成長できる人を求めています。「ただ働くこと」ではなく、せっかく働くのだから、仕事に本気で取り組むことに努力して欲しいと願っています。

すべての人々の幸せのため「誠心誠意」を込めて

私たちは仕事を通じて、すべての人々の幸せを実現するため、「誠意」をもって行動しています。一人ひとりに機械を任せるのも、自分で機械を動かすことで、会社の中での役割の大切さを感じ、責任感と充実感を持ってもらいたいからです。また、お客様と接することで、やりがいも感じていくでしょう。

当社では、「会社の成長は、社員の成長」と考え、共に成長していける環境づくりも進めています。社員旅行などお互いの交流が深められる企画もそのひとつ。仕事は一生懸命、仲間とは楽しく、そして家族がみんな幸せになってほしい。それが、お客様へ「誠心誠意」を込めた仕事につながっていくと考えています。

働く人の声

私は地元江津市渡津町出身で、江津高校を経て理系の道を求めて広島工業大学に進学しました。その時は島根県には仕事がないだろうと思って広島に出たわけです。でも、大学は中退してしまって、そのままバイトをしながら広島に残りました。

都会の生活はそれなりに楽しかったのですが、このままの生活でいいのかと将来に不安を覚え、平成19年に帰郷。将来が気になる27歳のときでした。広島にあのままいても、お金もかかりますしね。

そして江津に帰って1週間、ハローワークでここ誠和商会の求人を見つけました。当時、車の免許もなく、家からすごく近かったので行きたいと思いました。ものづくりが好きなので、「ここならいいか」とも思いました。当時、誠和商会のことは全く知らなかったのに。

入社といっても1ヶ月は不安定な試用期間。機械がうまく使えないと違う部署に移されるので、必死に機械を使いこなしました。最初はガス溶断をするNC溶断の部署へ配属され5年間がんばりました。そして4年前に、いまの曲げ加工に移動。細かな調整をしながら、感覚・経験で加工する難しい部署です。

■さまざまな部署を経験して技術と感性を磨く

社内にはさまざまな部署があり、社員の技能を育てるために、移動先は会社側が決めます。だから会社内のさまざまな部署を経験する人が多いです。特に大きな物を扱ったときはリスクも高いので、その達成感もとても大きいです。

やりがいは、ものづくりの楽しさを感じたとき。自分が作った部品が何かに使われるということはうれしいものです。曲げ加工では、小さいものだと5cm〜7cm、大きいものだと3mにもなる。大きいものはリスクが高い分、うまく仕上がったときの“やった感”はものすごくあります。

曲げには、感性が重要です。90度に曲げるにも素材によって一発ではできず、修正がいります。曲げの操作はペダルで行いますが、勘が必要です。以前のNC溶断でも溶けるときに火が噴きあがったりするので、ガスと酸素の調整で火を扱うコツがあります。こういった“勘”は、実際にやってみた経験からしか育たないので難しいです。そんな経験からくる能力や勘と職人の感性を発揮できるものなので、そこがやりがいになります。

■最終工程の担当者として責任と信頼を

将来の目標は、とにかく失敗をしないこと。
いま担当している曲げ加工は、最終工程なので、納品先のお客様と図面の仕様など細かな相談をすることが多い。そのため確認をしっかり行うことが重要で、失敗すると大きな迷惑になります。

責任のある仕事で、お客様や会社に信頼される人になりたいですね。

※2017年3月時点の情報です

株式会社　誠和商会

創業年　1951年
従業員数　全体56人（島根工場24人）
連絡先　【島根工場】
〒695-0001　島根県江津市渡津町961-31
TEL 0855-52-4700　FAX 0855-54-0002
【本社】
〒732-0822　広島市南区大州3丁目8番9号
TEL 082-281-3201　FAX 082-508-0055

世界のエネルギー革命を支える主役

世界のジルコニウム化合物のトップメーカーとして、化学工業製品の製造・加工・販売と、車の排気ガスをきれいにする「触媒」の材料をつくっています。その他、歯科材料、高純度セラミックス、燃料電池用電解質原料をつくっています。

創業は1956年。「誰も手をつけていない物質を研究したい…」との創業者の思いから始まりました。当時ジルコニウムは非常に高価なもので、原子力炉以外使い道がなく、手がける企業もありませんでした。創業から60年後の今、燃料電池としてエネルギー革命の主役になろうとしています。

「三価値」の実践が仕事と製品と人生を支えている

当社のジルコニウム化合物が世界中の車の40％に使われているという事実と、それを支える社員の離職率が1.6％と、とても低いこと。その背景には「世に価値あるものを供給し続けるには、価値ある人生を送るものの手によらねばならぬ。価値ある人生を送るためには、その大半を過ごす職場を価値あるものに創り上げていかねばなるまい」という「三価値」の実践を、私たちは創業以来の経営理念としています。

一つ目は、生まれる新しい発想・技術により、独創的で付加価値の高い価値ある製品を開発すること。

二つ目は、製品の供給で社会の発展に寄与してゆくことで、働く人々の人生をも価値あるものとしてゆくこと。

そして三つ目は、社員が高い理想をもち、その実現をめざして挑戦しつづける価値ある職場であること。

世界に対する責任感を持ち、チーム一丸でチャレンジする人

当社では、主体性と使命感をもって仕事に取り組んでほしいと願っています。万一、当社の生産が滞れば、特に自動車産業に多大な影響を及ぼします。その責務・使命をしっかり認識して、日々の業務を主体的に取り組む事で、やりがいを感じて仕事を楽しむことができます。

仕事は個人で完結するものではありません。チーム一丸となって同じ目標に向けて助け合いながらチャレンジし続けることが大切と考えています。「責任感があり、チームワークを大切にしている人」こそが、当社に適任の人材ではないかと思っています。

人として「価値ある人生」のための制度も柔軟に提案

「今」に満足せず、一歩先を意識して、自らを成長させる取り組みを継続してほしい。こうする事により、人生を価値あるものにすることができます。そのため、職能等級制度で、”なりたい自分”へ成長するように導く人材育成と、業績向上につなげていく能力開発の両面からサポートしています。

提案や相談など親身に聞いてくれる上司・先輩が多く、社長とも気軽に会話ができるなど、風通しが良いのも当社の特徴です。女性や若者には、会社説明会や面接などで不安を解消できるよう、会社の良いところ、悪いところを正直にお伝えし、ミスマッチを避けるように。また、定年後の「価値ある人生」のためには、より柔軟な労働待遇も提案しています。

働く人の声

高校の先輩がここで働いていて、良い会社だと教えてもらったので就職を決めました。

いまは、最終工程の製品取り出しや梱包作業をしています。自分のかかわった製品が世の中で役に立っていることを思うと、やりがいになりますね。

仕事で自慢できるのは、なんと言っても、地球環境に対する負荷を減らす製品を製造していることです。

■経験と知識の積み重ねがステップアップに

1日の生産数量が決められているので、目標を達成しないと仕事が終わらない。そこが頑張りどころです。そのため、最初は知識や経験がなく大変でしたが、年数を重ねていくうちに、効率よく仕事ができるようになりました。

ポイントは、わからないことがあったら一人で悩むのではなく、上司に聞くことが大切だと思います。この仕事は、集中力と冷静な判断ができ、几帳面な人に向いていると思います。

■学ぼうとする意志があれば大丈夫

仕事がもっとできるように、自分自身が成長していくために、まずはいま働いている部署の知識をマスターすることが大切だと思います。

そして、5年後にはリーダーになることを目標にしています。私自身もそうでしたが、これからわが社に就職しようと思う人は、日頃からノートにメモを取り、仕事内容を身につけることですね。わからないことがあれば上司に聞くことが大切だと思うので、そのことを心がければ、きっと大丈夫だと思います。

※2018年4月時点の情報です

第一稀元素化学工業株式会社　江津工場

創業年　1956年
従業員数　全体406人（江津工場57人）
連絡先　【江津工場】〒699-2837　島根県江津市松川町上河戸400-4
TEL 0855-55-1731　FAX 0855-55-1780
【本社】〒559-0025　大阪市住之江区平林南1-6-38
TEL 06-6682-1261　FAX 06-6682-1238
【福井工場】〒910-3138　福井県福井市石橋町テクノポート3丁目7番2号
TEL 0776-85-7701　FAX 0776-85-7710
【大阪営業所】〒541-0042　大阪市中央区今橋4丁目4番7号 京阪神淀屋橋ビル
TEL 06-6231-3835　FAX 06-6231-2922
【東京営業所】〒105-0001　東京都港区虎ノ門1丁目2番20号
TEL 03-3501-5701　FAX 03-3501-8480

伝統の瓦の金型づくりから、最先端の5軸加工技術へ

江津市では、長い間、石州瓦をはじめとするものづくりを、職人がその手で行ってきました。

これからは、機械を使った最新の技術が、新しい時代の職人の手となります。株式会社ダサイは創業以来20年間、石州瓦の金型製作 No.Iを目指し続けており、地元のものづくりに大きく貢献してきたと自負しています。

現在は、創業以来培ってきた技術を活かし、瓦金型以外の分野にも新たな挑戦を続けています。最新の設備・技術である5軸加工機を用いて短納期・高精度での試作加工・金属加工等を実現。工場内は常に一定の温度とクリーンな作業環境を保ちながらものづくりの最先端へ、私たちは挑み続けています。

売り物は技術、信頼されるオンリーワン

私たちが瓦のメンテナンスを通して長年培ってきた技術は、金属加工機を使った試作品作りなど、高い技術力・加工力を常に向上させ、どの企業にも負けないオンリーワンの企業へと成長させています。

私たちがお届けしているのは商品ではなく、「技術」です。「社会に信頼される会社」を目指し、匠の技術を磨き、社員が自信と誇りをもって、働ける環境整備を進めています。

人に真っすぐ、技術に積極的な人

私たちは、これまで培ってきた伝統の技術に学び、同時に、最先端の技術には積極的に挑んで、常に新たな技術提供を行ってきました。

次の時代を担う人材に求めるのは、人や技術に真っすぐに向かえる姿勢、日々の仕事を繰り返し丁寧に続けられる心、人が好きでコミュニケーションがとれる人、そして何事にもチャレンジできる冒険心を持っている人です。この仕事を通して、人にやさしく、仕事に厳しい、高度な技術者を目指してほしいと思います。

自由に発想できる会社、社員が幸せになれる会社

当社の朝は、朝礼とラジオ体操で、スッキリとした頭脳と軽快な身体から仕事が始まります。若手の皆

さんには、先輩技術者から技術指導や講習が行われるので、初めてでも安心して挑んでいただけます。分からないことがあったら、積極的に声をかけ、学んでください。

定年後も意欲のある社員には、若手社員への技術指導をお願いしています。この人間関係で、社員みんなが自由な発想を持てる会社、社員がみんなで幸せになれる会社を目指しています。

働く人の声

私は江津市都野津町出身で、江津高校を経て、岡山県の美作大学に進学しました。

岡山に行って気づいたことは、「日本海が恋しい。地元に帰りたい」という思いでした。学生時代から続けていた石見神楽もやりたくて、地元に帰りたい気持ちが強かったですね。

そのため、大学を卒業後、地元の観光施設に入社しました。でも半年で退職。世界を相手にするレベルの高い仕事やプレッシャーに負けそうになったことと、事務職より、ものづくりの方が好きだということに気づかされたんです。

退職後、一生続けたいものづくりの仕事とは何かを考えていたとき、あるテレビ番組で、兄が働いている会社が取り上げられ、そこで働く人の職人魂のすばらしさに気づかされました。

さっそくハローワークでものづくりの会社を探したところ、いまの会社を見つけました。入社のきっかけは、会社のホームページにあった「ミスは誰もがする。新しいことに挑戦するからミスが起こるのは当たり前」という、社長の挑戦する気持ちに共感したからです。今まで探していた場所がやっと見つかった瞬間でした。

■経験が浅いからこそ、日々成長している自分が新鮮

いま担当している仕事は、瓦金型の修理です。摩耗した型のハリを作り替えする仕事です。

まだ経験が浅いですが、仕事は毎日が楽しいです。もともと専門用語も知らないし、型でどうやって瓦ができるかすら知らなかった私ですが、だからこそ知らない世界が新鮮なんです。昨日できなかったことが、今日できるようになる。それを形にできることが楽しいんです。

瓦という地元に関係している仕事であること。地元が好きで、中学校時代、学校の帰り道に高台から瓦屋根の風景をいつも見ていたし、窯業会社も身近なまちの中にあったから。

■仕事は神楽の醍醐味に似ていろいろな型があって面白い

いつか自分で発想してそれを形にできる職人になりたいですね。いまは、自分なりの形を先輩の指導をもらいながら、先輩の技を見ながら模索中です。指導してくださる先輩の背中は、めちゃくちゃ遠い。まだまだ自分の技術は足りないことを実感します。

仕事でつらいことなんかありません。技術的に思い通りにできないときは歯がゆいですけど、仕事は同じように見えて、実は、一つひとつが細かく違う。神楽の醍醐味と、共通しているんです。いろいろな型があって、そこが楽しい。

この会社の自慢できるところは、会社や会社の先輩が尊敬できること。仕事にメリハリがあること。社内、グループも和気あいあいとしていること。社員の年齢はバラバラだけど、壁もなく、みんな親切でやさしいんです。

ここは、仕事で疑問を感じたことに、一生懸命応えてくれる会社です。忙しい自分の手を止めてでも相談に乗ってくださる先輩がいる会社です。将来はこの会社の中心に立って任せられる人になりたいですね。

※2017年3月時点の情報です

株式会社　ダサイ

創業年　1984年
従業員数　19人
連絡先　〒695-0003　島根県江津市松川町下河戸180-4
TEL 0855-55-1175　FAX 0855-55-1174

地場産の新鮮な食材にこだわる「されど弁当屋」

江津市は日本海に面し、山があり、雄大な江の川が注いでいます。この豊かな自然は、四季折々の恵みとして、私たちに日々新鮮な食材を届けてくれます。

私たち中央弁当では、江津市の中でも山間の桜江町に農家ネットワークをつくり、地元産の新鮮な野菜を仕入れ、弁当をつくり、お客様に配達しています。また、お客様のご要望にお応えするために、新メニューや新商品の開発や製造、飲食店や小売店の展開も行っています。

「たかが弁当屋 されど弁当屋」という社内スローガンのもと、私たちが暮らすこのふるさとだからこそできる仕事として、今後も、もっともっと地域食材の割合を増やし、生産者様とお客様の笑顔を広げていきたいと考えています。そして、お客様に「ありがとう」と言われる仕事を心掛け、その「ありがとう」と言っていただいた言葉を糧に日々励んでいます。

小さく生まれ、感謝とともに大きく成長

創業当初は、夫婦と近所のおばちゃんとで、細々とはじめました。当時の店には、体育館や野球場、プールにいく子どもたちやご家族、高齢の方まで多くのお客様が訪れ、会話に花が咲いたものでした。

中央弁当を支えてくださるスタッフさんには、創業当時から務めている世話好きで、お客様の想いに応えたい「お母さん」たちが多く、「おばあちゃん」になった今でもお客様の笑顔のためにと、新しいメニューづくりに意欲を注いでくれています。

私たち中央弁当では、「何事も創念次第」を社是に、どんなに困難な状況であったとしても、感謝の意を忘れずに前向きに問題解決に取り組むこと。このことで、逆境が転機になり新たなサービスの提供につながると考え、日々の業務に励んでいます。

笑顔と協調性と適正を活かす働き方がある

ここでは、一人ひとりの胸の中に、「ご注文いただける大小ではなく、すべてのお客様に一律の感謝の気持ち」を抱きながら、業務に励んでいます。

そんな気持ちに共感できる、明るい笑顔で前向きな方。そして、自ら考えて率先して行動でき、仲間と協力する姿勢が苦にならない方に、ぜひ応募していただきたいと思います。私たちの仕事は、弁当、配達、食品加工、飲食店、小売店と大きく分けると5部署あります。入社当初は、個々の特性を活かしやすいように、すべての業務に携わっていただきます。弁当づくり、お客様とのコミュニケーション、想像力など、その人それぞれに合った仕事が、きっと見つかります。

熱意を応援する、わくわく楽しく働ける場づくり

これからも、多くの方に喜ばれる「まちのお弁当屋さん」として、また、製造加工業者として愛されるとともに、昔から働いていただいている「お母さん」たちがわくわくして楽しく仕事ができる環境を整えていきたいと思います。
さらに、もっと広い地域のお客様にも、新鮮な食材と健康なおいしさをお届けするために、域外消費にも力をいれていきたいと思っています。

そのため、新たなサービスをみんなで考え、その熱意を会社が全面的にフォローできる環境をつくり、年功序列ではなく個人の業績結果と賃金が納得できる職場環境と経営に取り組んでいきます。

また、定年後でも意欲のある方には、弁当の詰込み作業など体力をあまり必要としない仕事をしただくことが可能です。

働く人の声

浜田市旭町出身で、高校を卒業後はブライダルの仕事につきたくて、広島の専門学校へ。そこで学んだことを活かして、広島を中心に就職活動をしました。しかし、当時は就職氷河期の厳しい時代で、広島以外にも島根や山口などブライダル業界の就職活動エリアを広げて探しましたが、すべて全滅となりました。

そんなわたしに、母親から「実家に帰ってきたら」といわれ、帰郷することに。帰郷後はサービス業、リネンサプライの工場、調剤薬局の事務など、さまざまな仕事を経験しました。

そこで気づいたことは、「わたしは体を動かすことが好きだ」ということでした。

さっそく自分を活かせる仕事を探しに、改めてハローワークに行くことにしました。そこで出会ったのが「中央弁当」の配達の求人でした。お昼ご飯を待っている人たちに、できたてのお弁当を届ける仕事です。職場に行ってみると女性もたくさん働いていて、とってもフレンドリー。いろいろな仕事をしたけど、自分に合った仕事は、こんなに近くにあった。そんな喜びを感じました。

■期待して、待っている人に、毎日走る

現在の仕事は、大手工場から一般家庭まで江津本町付近を中心に配達担当をしています。

出社後すぐに、お弁当を積み込む作業と同時に、予約受付の電話番もしながら、準備でき次第配達に向かいます。お昼12時までに、担当エリアのお客様すべてにお弁当を配達して帰社。休憩をはさんで昼からは、加工場の手伝いに入るか、空き箱の回収に回ります。

この仕事は、お昼ごはんの時間に必ず間に合わせなければならないので、時間管理と配送ルートが大事。はじめた頃は、配達が遅れてお客様に怒られたこともありますが、根っからの楽天家なので気分転換しながら、配送ルートを地図に書き込むなど、同じ失敗を繰り返さないよう考えます。

また、配達時や空き箱回収時に「今日の弁当の○○がおいしかったよ！」と声をかけてもらえた時、やりがいを感じます。

特に、お弁当の感想は、社内の製造スタッフにも伝えると、皆さん喜んでくれるので、わたし自身もうれしくなります。

■明るく積極的に、大きな声で、お客様に元気を

この仕事は、お弁当を通じてお客様に元気をお届けすることと思っています。だから、積極的で明るい性格の人に向いていますね。お客様個人のお宅にもお届けするので、不審者と思われないように、あるいは、耳が聞こえづらいお客様もいらっしゃるので、恥ずかしがらずに大きな声で元気にお届けするよう努めています。

これからの抱負は、とにかく明るく、お弁当だけでなく接客でもお客様に元気を与えたい！

通常、仕事は15時半くらいに終了しますから、結婚して二人の子どもがいる身にとって、家庭モードに切り替えられるのもうれしいですね。自宅では自分や子どものためにアクセサリーをつくったり、最近では、家庭菜園を楽しんだりして、わたし自身も仕事を通じて元気をいただいています。

※2017年3月時点の情報です

中央弁当

創業年　1986年
従業員数　31人
連絡先　〒695-0016　島根県江津市嘉久志町イ1174-2
TEL 0855-52-3393　FAX 0855-52-7039

多様な顔を持つものづくりの基幹企業

1933年、四国高松において、鋳物用山砂採取を生業として創業。現在では、広島県に本社をおき中国地方を拠点に、主として鋳造工場向けに各種耐熱・耐火素形材料の製造・仕入・販売をしています。

同時に、各種生産設備の提案や設計・製作・据付工事等も提供しています。さらに、鋳物工場から発生する廃砂の再生処理など、環境問題にも対応。一方、鋳物メーカーのパートナーとしてアジア圏への海外進出も図り、ものづくりを一貫サポートしています。

温泉津硅砂・浅利硅砂で必要不可欠な存在に

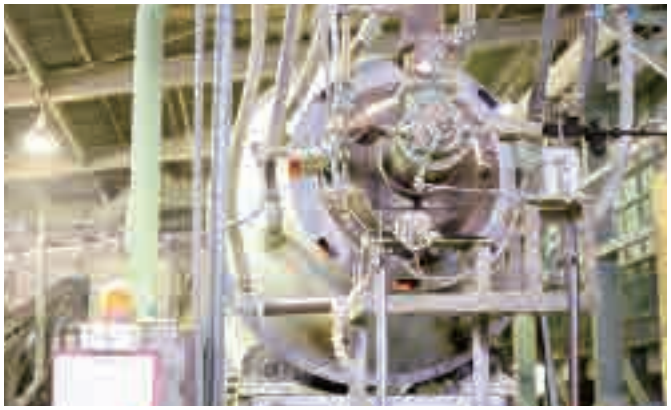
島根県ではいち早く、1966年に松江出張所とともに江津工場を開設。その後、邑南町に技術研究センターや工場を開設するなど、島根県とは縁の深い会社です。

なかでも江津工場は、島根県特産の温泉津硅砂・浅利硅砂を扱うなど、独自性を打ち出し、お客様には必要不可欠な存在となっています。ここで製造される乾燥硅砂は、自動車のエンジンや各種産業の鋳造物の生成素材やゴルフ場のグリーン用、バンカー用の砂などその高い品質で喜ばれています。

自由闊達な社内環境が信頼と幸福を生む

「お客様から信頼され、鋳造業界に無くてはならない存在となり、社員が幸せになる企業」を企業理念とするなか、「迅速な対応・即実践」「攻めの姿勢・自ら仕掛ける」「情報共有・自由な発言」「主体性と進取の精神」の４つの若々しい行動指針を掲げています。

部門・部署を超え情報が行き交い、若者の意見も積極的に登用される。そんな自由な社内環境が、お客様への素早い対応や願いを実現する力となって、信頼を獲得することにつながっています。その結果、必要とされる自分を発見し、仕事への自信ややりがいを生み出す。最終目的である「社員の幸せ」はこうして実現すると考えています。



失敗を恐れず一歩前に出て苦労を楽しむ社風

仕事で思い通りの結果となったとき、こころから満足感にひたることができます。コンピュータの導入で、品質管理やロボットによる作業の軽減が図ら

れていますが、製品の出来映えやコストや品質、納期管理は、やはり人の力がその成否を決めます。

プロであるという気構えをもって、お客様の要求する品質や納期を守り、完成へと導いていく。たとえ上司に叱られたり、仲間に迷惑をかけることがあっても、恐れず、萎縮せず、苦労してみる。それが自分のノウハウになっていく。そんな先輩が定年後も再雇用され、次の若者の導きとなっています。

働く人の声

江の川高校を卒業後、夢があって東京の映像系の専門学校で学びました。でも、私にとってこの道は仕事にならないと思い、わずか1年で辞めて地元に戻りました。決断は早かったですね。

そこで、これまで経験したことのない業種に興味があったので、ツチヨシ産業に入社しました。現在は砂の乾燥部門に配属され、出荷業務の生産計画、包梱作業を担当しています。具体的には、洗浄した砂をホイールローダーで運び込むところから始まり、乾燥炉へ流し、乾燥した砂を分級し、袋詰め(1袋1t)をするラインを担当しています。

現場ではラインが2つあり、私のラインは3人で担当しています。女性は私しかいないので気を遣ってもらうこともありますが、男性社員とは長年一緒に仕事をしているので、お互い楽しく仕事ができていますよ。当然ですが、重機の資格も取るなど、仕事には責任感をもっています。

■自ら改善点に気づく人が向いている

会社では、自分にまかされる仕事をやり終えたとき、やりがいを感じますね。受注生産で決められた数量を納期に間に合わせるのですが、多い時は1日で240トンもの砂を乾かして100トンも出荷することがあります。これだけの量を納期に間に合わせるプレッシャーや欠品をさせないプレッシャーは感じますね。

仕事でつらいことは、品質でのクレームが発生したときです。でも、クレームは改善のチャンスです。いまの仕事の見直しを行うことでよりよい方法を考え、実行することにつながりますから。

この仕事に向いている人は、日々仕事をする中で少しずつでも改善点を考え、行動できる人。生産効率の向上には手際が重要です。向いていない人は、同じ仕事だけしていれば良いと考える人ですかね。

■トキメキあるかも？ 若手も女性も働ける明るい職場

現場では女性は私だけなんですが、男女の隔たりなく仕事をしています。ですから、職場では、笑い声が聞こえるくらい明るい雰囲気です。チームも少人数構成ですから、コミュニケーションは良いですよ。男性の多い職場ですから、たまには女性であることを忘れられるようなので、「私は女性ですよ」って言ったりしています(笑)。でも、社内でトキメキはないです(笑)。

これからも自分の目標を立て、日々自分を信じてがんばることが大切と考えています。
また、人に教えることができてこそ一人前と思いますので、後輩の指導もしていきたいです。

会社としては若手採用をしていく予定ですが、現状は後輩がいない‥のです。

若い人や未経験の人も働きやすい環境が整っていますから、一緒にがんばりましょう。

※2017年3月時点の情報です

ツチヨシ産業(江津工場)

創業年　2000年
従業員数　全体154人(江津工場12人)
連絡先　【江津工場】
〒695-0002　島根県江津市浅利町1988-2
TEL 0855-55-1120　FAX 0855-55-1121
【本社】TEL 082-295-1997　FAX 082-295-2788
【邑南工場】TEL 0855-83-2023　FAX 0855-83-2024
【出雲中子工場】TEL 0853-28-0043　FAX 0853-28-1407

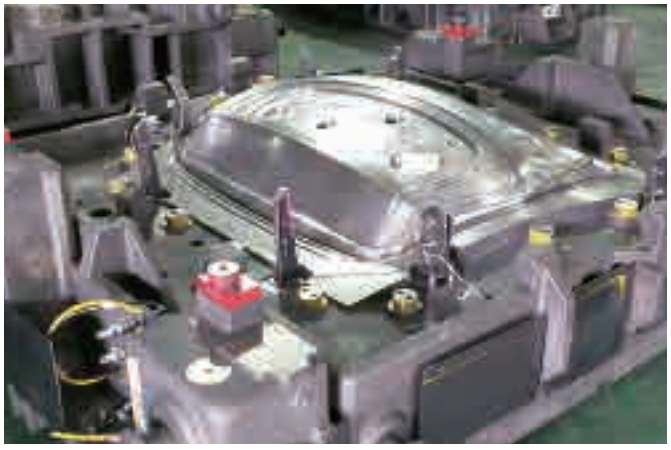
未来のカタチを創ろう。

クルマのボディをつくる金型製造メーカー

トップ金属工業株式会社は、大阪に本社がある金型製造メーカーで、主に自動車のバックドア、フード、ルーフなどのプレス金型を設計・製作しています。

創業は1963年。以来50年以上、自動車業界に特化した技術、経験、ノウハウを蓄積してきました。同時に、常に変化と進化を求める業界にあって、新素材の取り組みや、より高い付加価値、新工法の開発など、まさに「日本のものづくり」を推し進めてきました。

社名の通り、業界のトップはもちろん、全世界へ向けたプレス金型のトップ企業を目指して、日々努力と研鑽を続けています。



江津市をふるさとに25年目（2018年現在）

当社の江津工場は、島根県江津市に進出して25年目を迎えます。

社是に掲げる「誠実」という言葉を、このまちで育った若者たちは江津人気質として、そのまま江津工場に持ち込んでくれています。日本のものづくりのベースである誠実なものづくりは、そのままオンリーワンの金型技術となって、世界中の自動車工場で活躍しています。

自動車メーカーと同じ設備環境から生まれた金型。そして、人の手でなければ実現不可能なミクロ単位の高精度な品質とそれを支えるプロフェッショナルな職人魂。これらが相まってこその熟練の世界品質が、このまちから生み出されています。

人に、社会に、家族に、そして自分自身に「誠実」であること

「誠実を旨とし技術向上に努め、社業の発展と社員の幸福を図る」という社是を、私たちは常に胸に刻んで働いています。

誠実とは、何より自分に対して、嘘をつかないこと、裏切らないこと、そして真っすぐであること。その姿勢で仕事に取り組めば、向上心は常に絶えることなく努力へとつながり、地域社会への関りにも積極的になり、人から教わることも素直に真っすぐ学べるはずです。

会社としても、ものづくりの基礎は「人」であるとの考えから、誠実で向上心のある社員を応援するため、働きやすい職場環境整備で応えています。

このまちで生まれ、このまちで働き、未来をつくる幸せ

江津のまちで24年間も歴史を刻んできた江津工場では、社員一人ひとりが、世界に通用する技術力を手に、仕事に誇りを持ってもらいたいと願っています。

そのため、地元の教育機関とも連携して、人材育成に協力。このまちで育った若い力を採用することで、このまちで結婚し、子どもを育て、未来を作るというサイクルに貢献できたらと願っています。

ここで働くみなさんには、小さな幸せに喜びを感じつつ、生かされていることへの感謝を抱き、心豊かな人生を育んでいただきたいと願っています。

働く人の声

地元の会社に就職しようと考えていたところ、以前、工場見学やインターンシップでお世話になったこの会社が自分に向いているような気がして、ここで働くことを決めました。

ここは、車のトランクリッドやドアなどをつくるためのプレス用金型を作っていて、私はその金型を大型機械で削り出すためのデータ作成を担当しています。

そのデータをもとに金型が作られ、その金型で車が作られ、その車が街中を走っているのを見た時には、ちょっとうれしいですね。

■がんばりきれた時の達成感がたまらない

実際仕事をしていると、残業があったり、休日出勤があったり、帰る時間が遅くなったりすることもあります。時には、遊びに行く日が減ることだってあります。でも、仕事ですからね、別の日に挽回し、調整しています。

だから、仕事を進める際には、自分のその日の仕事量がどれだけあって、どれだけ時間がかかるかを把握して、極力、残業や休日出勤を減らせるようにがんばっています。

それでも大丈夫。慣れれば、段取りや工夫の仕方も分かるようになりますよ。自分が作成した金型で、車が、しかも世界各地で作られていると思うと達成感に満たされるんです。

■自分の長所・短所とコミュニケーションで

この仕事は、社内の他の部署の人たちやお客様とのやり取りが必要不可欠なので、コミュニケーションを積極的にとれる人が向いていると思います。

コミュニケーションがうまくとれないと、結果的にミスや不具合につながってしまいますから。それを避けるためにも、話し合う、確認し合うことは大切ですね。

人には向き不向きがあります。自分の長所と短所を知って、部署ごとに求められる能力を確認して、自分に合ったところで働くようにできれば、仕事は長く楽しく続けられると思います。

※2017年3月時点の情報です

トップ金属工業株式会社　江津工場

創業年　1963年
従業員数　全体69人（本社10人・江津工場59人）
連絡先　【江津工場】
〒699-2837　島根県江津市松川町上河戸390-19
TEL 0855-55-0567　FAX 0855-55-0587
【大阪事務所（本社）】
〒578-0976　大阪府東大阪市西鴻池町1-3-9
TEL 06-6785-7020　FAX 06-6785-7044

世界レベルの技術で表面処理加工を牽引

当社は、1940年に地元官財界の要請と後援により、広島の地で会社設立致しました。主力事業でもある、表面処理加工は長い歴史があり、幅広い分野で産業界に貢献してまいりました。身近なところでは自動車や携帯電話、パソコン、液晶テレビ、さらには人工衛星、医療機器や航空機などの最先端技術にもパーカーの表面処理が大きく貢献し、表面処理の用途は多用です。防錆・装飾・耐摩耗処理を有する当社の表面処理は特殊技術であるため高い競争力を誇っています。

私たちはこの強みを活かし、この江津の地から航空機産業へ参入するため、2015年に、当社の中でも大規模な工場を竣工いたしました。当事業所では島根県で唯一の航空機部品の表面処理加工に着手し、世界レベルの航空機部品表面処理工場として、江津から世界に誇れる品質と技術を提供していきます。

長い歴史と培った技術をもつスペシャリスト集団

私たちは1940年の創業以来、事業を通じて会社と社員がともに成長し、高い技術と品質を有しながら多くのお客様から信頼をいただき発展して参りました。

当社の経営理念でもある、「技術・誠意・創造力をもってお客様に”安心と快適”を提供し、常に成長を続け、社員と社会の幸せに貢献する」、その背景には、長い歴史の中で培った信頼と技術、そして社員の熱意の意味も込められています。

私たちはこれからの未来に向けて成長を続け、社員一人一人がスペシャリストとしてお客様の立場に立ち、世界を牽引する企業となることを目指します。

明るさと協調性がチームを成長に導く

仕事には、熱意と誠意が求められます。その上で明るく元気であることも仕事を進めていく上では大きな要素です。仲間とともに一つ一つの仕事を仕上げていく。その過程では、行動力と明るく好奇心旺盛なチャレンジ精神、そしてチームワークを支える協調性を持ち合わせた人がいることが望ましいでしょう。

もちろん、しっかりとした芯となる自分の考えを持つこと、自分のキャラクターを知り、活かすことも忘れないでほしいのです。それが人と仕事に柔軟に対応でき、自身の成長や会社の改善につながるからです。私たちはこの基本概念の基でお客様に満足いただける緻密で丁寧な高品質サービスを創出しています。

”自主自立”の精神で、地場採用社員を中心に運営する工場へ

わたしたちが大切にしていることは、「社員の幸せと社会貢献」です。
将来、事業展開を通じ、社員と社会が幸福になり、世界に誇れる企業となることが目標です。

そのためには、社員が仕事を通じて成長し、成果を出して達成感を持ち、仕事に誇りが持てることが前提です。会社人間にならず、個人・家庭・地域社会において、各々が役割を果たし充実した生活が送れるよう、ライフワークバランスの両立を支援していきます。

こうして会社と社員はともに成長し、各々が自主自立し、明るくいきいきと働ける会社を目指します。

そして将来、地場採用の社員を中核に事業所を運営できるよう、計画を温めています。

働く人の声

会社を選んだ理由は、もともと化学に関することが好きで、それが仕事に活かせたということと、以前は勤務地が広島にありましたが、自宅からの通勤が楽だったことですね（笑）。今は、アルミニウム部品の表面に強固な酸化皮膜をつけることで、高耐食性、高耐摩耗性、美しい装飾性、絶縁皮膜など電気的特性をもたせる、アノダイズ処理を担当しています。なかでも航空機がメインです。

毎日の仕事でモチベーションを高めているのは、実は、納期の短い仕事が多いこと。それをどうやってこなしてやろうかと燃えることです。単調な気持ちだとモチベーションが下がるので、「もっと精度を高めて」「もっと美しく」など、やる気を燃やす方向で、日々の仕事に向き合っています。

■次々と目標もチャンスもメリハリつけて

この仕事の魅力は、いま担当している航空機以外にもさまざまなジャンルの仕事があるので、「次はあれやってみたい」とチャンスを思い描けることですね。

実際、仕事に入ってしまうと、忍耐力と共に、向上心や好奇心がないと単調に走ってしまいがち。でも、「こうやったら、もっとうまくいく」という気持ちで向かえば、それが張り合いになって、次々と目標が見えてきます。丁寧な仕事と目標意識を持つことで、仕事にメリハリをつけられる仕事だと思います。

■若い工場だからこそ「いいね！」の可能性がある

広島から指導する立場で現場に立ってみると、まだまだ若い工場なんですが、そこが面白いと感じます。私よりもっと若い世代の人たちの汗を流している姿から、学ぶことがたくさんあるんです。

今の時代、本当にやりたい仕事を見つけて、それができるなんて難しいことですから、だからこそ、例え取り敢えず選んだ仕事であっても、その仕事を自分で考えて、どうやったら続けてやっていけるようになるか。そこを考えられる人が、結局、うまく自分の仕事にしていると思います。江津事業所は「いいね！」と言われるように、私自身、みんなと一緒に成長できればと思っています。

※2017年3月時点の情報です

株式会社日本パーカーライジング広島工場

創業年　1940年
従業員数　全体250人（江津事業所40人）
連絡先　【江津事業所】
〒699-2837　島根県江津市松川町上河戸390-6
TEL 0855-55-3431　FAX 0855-55-3433
【本社】
〒730-0051　広島県広島市中区大手町2-8-4 パークサイドビル9F
TEL 082-247-4227　FAX 082-247-4104

世界を驚かす先進の部品サプライヤー

自動車業界はいま、ハイブリットカーやEVなど、最新技術による新しい動きが世界的に起きています。東京オリンピック開催時には、無人の全自動タクシーを走らせるという構想も現実味を帯びてきました。

そんなクルマ社会の未来に向けて、私たちはマツダ車の生産に欠かせない部品サプライヤーとして、クルマづくりに必要不可欠な部品の設計から開発、製造、さらには、高品質、低コスト化、高剛性化を目指してさまざまな提案をし、お客様のニーズに的確にお応えしています。

マツダ車の重要な生産拠点「桜江工場」

当社桜江工場は、マツダ協力工場としてマツダ車の車体部品を生産する重要な生産拠点として位置付けられています。

プレスラインのフルオートメーション化を現在も進化させ続け、システマチックな最新の生産ラインと業界トップクラスのコスト優位性を持つ工場を目指し、さらに、世界トップクラスの製品競争力とコスト競争力に挑戦し続けています。このまちから世界が驚くような未来のクルマが誕生していきます。

誠実を積み重ね、次の世代を育てる

社是は「誠実、融和、団結」。人として誠実であること。他者と融和を図れること。仲間と団結ができること。社会人としてのマナーや、技術者としてのものづくりの基礎などを学び、人としての豊かさとお客様への信頼を得るため、さまざまな環境整備を実施しています。

小さなことも見逃さずコツコツと仕上げていくことが、やがて経験の積み重ねとなって大きく花開き、次の世代を育てていく。定年を迎えても、再雇用の道も用意し、若い社員に技術継承ができる体制も整えています。もちろん、桜江工場として地元採用100％を目指しています。

人生の幸せのための工夫をもっと

桜江工場が求めている人材は、人に喜ばれることが素直にうれしいと思える人。そのためには小さなことも大切にできる人。そしてなにより、やる気のある人です。当社では現在、マツダ株式会社と協力して、社員が共に協力して働きやすい環境整備に努めていこうというバックアップ活動が行われています。

社員同士が気軽に話し合えるフラットな職場の雰囲気、ストレス無く働け、仕事にやりがいが持て、笑顔と健康が維持できる。そんな社内環境のために、工場のすぐ横にはソフトボール、テニス等に利用できる多目的グランドがあり、山、川の自然に恵まれた環境のもとで、多くの仲間があなたを待っています。

働く人の声

車好きということもあって、自動車部品を製造しているこの会社を選びました。現在は、プレスラインの班長として生産設備のオペレーター業務、担当ラインの安全、品質、生産管理をしています。

大型プレスラインが4ラインあり、さまざまな自動車部品を生産しています。その実力や規模は、県内ではトップクラスのプレス工場だと自負しています。

■上司や部下に支えられ一丸となれる環境

職場では、監督者として複数の作業に関わっていて大変です。しかも、新任なので失敗することもあります。そんな私でも、失敗をフォローしてくれる上司や作業をフォローしてくれる部下に支えられ、日々、前向きに業務に取り組めている、そこがこの働き場の魅力ですね。

昨年、私の職場は、「品質不良流出ゼロ継続12カ月」を達成し、社内表彰を受けました。全員で一丸となってがんばった結果であり、すばらしい達成感を得ることができました。苦労した末に、良い結果が出るとやりがいを感じます。

■一人ひとりに活躍のチャンスがある

この仕事は、コツコツとものづくりをするのが好きな人に向いているでしょうね。夜勤もあるので、昼間に睡眠がとれないなど、体調コントロールが難しい人や、加工時に使用する油など、化学物質に過敏な方には難しいかもしれません。

この会社では社員一人ひとりにチャンスを与えてくれます。私も入社7年目にして班長へ昇格しました。若手社員も日々活躍していて、楽しい職場です。私自身も、尊敬している上司に一歩でも近づけるよう日々がんばっているところです。

※2017年3月時点の情報です

双葉工業株式会社　桜江工場

創業年	1946年
従業員数	全体312人（桜江工場83人）
連絡先	【桜江工場】〒699-4225　島根県江津市桜江町小田1番地 TEL 0855-92-1225　FAX 0855-92-1226
	【本　　社】〒732-0802　広島市南区大州4丁目8番24号 TEL 082-282-2221　FAX 082-282-2299
	【可部工場】〒739-1751　広島市安佐北区深川3丁目21番18号 TEL 082-841-1551　FAX 082-843-2881
	【防府工場】〒747-0833　防府市浜方鶴浜287番地16 TEL 0835-20-2225　FAX 0835-20-2227

天然鉱物が創造する可能性を求めて

自然に存在する「天然鉱物」。これを加工することで、日本はもとより世界が求める原料が生産できる。それが私たちの会社がつくりだしている仕事です。基本業務は、石州瓦用調合釉薬の製造、化粧品原料の製造、医療品原料の製造などです。特に地場産業である「石州瓦」の釉薬を製造しており、石州瓦の特性を活かした釉薬の研究を日々行い、知識と技術を積み重ねています。

また、各種分析機器を導入することで、原料や製品の品質管理を高いレベルで実施しており、お客様企業への新しい提案もできるなど、揺ゆるぎない信頼もいただいています。

地域の人と資源を活用して地域の発展に寄与

「地域の資源・人材の活用により企業を発展させ、もって地域の発展に寄与する」という、創業以来、当社が常に念頭に掲げている理念のもと、石州瓦の発展とともに石州瓦用の釉薬を製造しています。

またその技術力を活かして工業用、化粧品用などに使用する「セリサイト（微細で真珠光沢を持ち滑らかなためファンデーションなどの化粧品の原料）」も製造し、国内の大手化粧品メーカーはもとより、欧米のメーカーにも供給させていただくなど、私たちは小さいながらも、世界中と取引をしています。さらに、虫歯や骨折の治療、歯磨き粉などに使用され『生体親和性』にすぐれているハイドロキシアパタイトナノ粒子も製造しています。

でんぷんとセリサイトの精製技術が開く発展性

当社は、島根県の天然鉱物であるセリサイトと出会う前、昭和16年に甘藷でんぷん製造会社として創業しました。その後、米国との競合により昭和20年代終わりに業態転換し、日本有数の天然鉱物資源に恵まれた島根の特性を活かし、溶接棒塗装薬品に使用されたセリサイトの採掘・精製を始めました。そして、セリサイト入りファンデーションが世界に波及する中で、当社のセリサイトも思いもしなかった化粧品への需要へとつながりました。

また、創業当初、戦後の食糧不足を補うために始めたでんぷん精製工程で得た、粉体加工技術が現在に活きています。各種分析機器を導入し高い品質管理体制を整えることで品質への信頼性はより高まり、このことで、顧客のニーズに対応できる新たな視点による技術提案ができるようになりました。

「地域にとって存在不可欠な企業」として

創業以来の技術が新しいビジネスシーンを拡大させた源は、社員の技術力と、お客様へ逆提案ができるまでに成長した研究と品質にありました。そして地域によって支えられてきた感謝を、「地域にとって存在不可欠な企業」として認められることでお返しすることが、今後の目標であり希望です。

そのためには、これまでの歴史に学び仕事に熱心に向き合える人こそ、次代を支えるべき社員と考え、若手社員の採用を積極的に行っていきたいと考えています。

島根県産業技術センターや島根大学と連携した共同研究などにも取り組んでおり、人材育成にもつなげていきたいと思っています。

働く人の声

もともと瓦の色に興味がありましてね、どのように生産しているのか、知りたかった。そんな思いが、この会社に入るきっかけです。いま私が担当しているのは、瓦に色を付ける釉薬の色の開発や色合わせです。同時に、営業もやっています。

仕事では、念願だった瓦の色の開発と色合わせができるようになり、かなり自信が付きました。お客様のご要望にお応えするために、理想の色を開発し、それを生産することができた時、そして、その瓦を実際の屋根にふいた時は喜びとやりがいを感じましたね。

■諦めない・投げ出さない

一生懸命がんばっているんですが、それでも瓦や釉薬のことでお客様からクレームがくることもあります。色合わせがうまくいかない時だってあります。

でも、あきらめたり投げ出したりするわけにはいきません。そんなときは、自分が納得いくまで試験を繰り返し、自信をもってお客様のご希望にかなう色合わせが出せるまで努力しています。

■自分の仕事に一生懸命になれる人

この仕事に向いている人は、自分に負けない人、お客様のために仕事をしたいと思っている人ですね。人に良くすることは、結局、自分に返ってくるからです。だから、これからも、お客様に対してより良い品質のものを作りたいと思っています。

うちの会社の魅力は、仕事に一生懸命になれる人に対しては、その力を存分に発揮できる環境を与えてくれるところです。ぜひ、あなたにも一緒に挑戦してほしいと思います。

※2017年3月時点の情報です

堀江化工株式会社

創業年　1941年
従業員数　17人
連絡先　〒695-0002　島根県江津市浅利町150番地
TEL 0855-55-1230　FAX 0855-55-1232

新鮮素材と こだわりの品質で創業百年

明治40年、大阪にて個人創業。昭和35年に『わかめかまぼこ』の量産に成功し、3年後の昭和38年、江津市渡津町に工場を設立。新鮮な天然素材を使用して、職人の経験や技で丁寧につくり続ける「こだわり」を大切に、創業百年を超えました。

ご家庭の食卓を彩る食材、おでんや鍋料理に入れる練り製品、お寿司のネタなど、冷凍食品、練り製品、水産加工品を製造しています。ここで製造された製品は、地元だけでなく、県外はもちろん海外へも出荷しています。

食品はヒット商品が出ると物凄い勢いで売れますが、一方で、他社と同じような商品を作ると、価格競争にさらされます。愛される製品をつくり提供し続けること。社員の生活を守り続けること。そのためには、自社で開発し、発信し続けることが重要と考えています。

厳選素材と職人の技で世界進出へ

「わが社は、心をこめてお客様のために、『きれい』『美味しい』『安心』な食品を提供し、健康で楽しい食シーンの演出を創造します」を基本理念としています。

そのためには、合成保存料や合成着色料などを使わず、厳選された素材の味を大切に、一つひとつ職人が丁寧に心をこめてつくっています。

素材に、味に、品質に自信があるから、江津という地方から全国へ、さらには世界へと販路は広がっています。

食べる、チャレンジ、まじめが大事

食品製造業として求める人材は、もちろん「食べることが好きな人」です。そして、地方から世界へ「チャレンジする意欲の高い人」や、こつこつと「まじめに極める人」を求めています。

仕事として毎日挑み続けることで、やがて、食を通じてさまざまな事を学ぶことができるでしょう。人生の中にある喜び、暮らしの中で発見する楽しみ、あるいは、幸せの姿など、さまざまな表現が見えてくると思います。

地方の可能性を広げていく

地方はいま、人口減少が加速しています。そのため、人手不足だけでなく能力のある人材そのものの不足も課題となっています。

しかし、天然素材を使った「きれい」で「美味しい」「安心」な食品は、新鮮素材が入手できる地方だからこそ全国へ、世界へ挑んでいく力を秘めているはずです。

そのため、当社では、会社の認知度を上げ、広く知ってもらい、当社で一緒に働いてもらう仲間をもっともっと増やしていきます。意欲のある人はぜひ当社の事業にご参加下さい。

働く人の声

小学校時代から高校の部活までずっと石見神楽をしていて、地元の社中に所属していました。高校卒業後は、広島、大阪、東京と県外の求人もありましたが、石見神楽を続けたかったので地元に残ることにしました。この会社を選んだ理由も、職場が地元であること、日曜に休みがとれ神楽がやりやすいことでした。

入社当時は、加工課に所属されましたが、その後、開発課へ。

開発課では、天ぷら、つみれなどいろいろな商品を開発しましたが、、今でも残っている商品は1つだけ。生姜が流行した時に作った生姜入りの「アサリつみれ」です。ロングセラーとなり、いまでも、中部地方で販売され、結婚式の料理や飛行機の機内食で使用されたりしています。こんなに息が長い商品になるとは思ってもいませんでした。

いまは、加工課に戻り係長の役職で生産計画、人員現場管理、指導を担っています。この若さで係長に任命されたということは、会社に試されていると思って、責任感を持って挑戦しています。

■社員のやりたいことを応援！チャンスがあふれている

扱う素材が天然ものなので、工場製品と違っていつも同じように作ればいいというわけではありません。素材の質を見極めたり、質に合わせた対応など、マニュアルのない作業もあり経験が大事になります。そんな中で、あらかじめ描いていたイメージ通りに仕事が進んだ時、やりがいを感じますね。

また、仕事ではさまざまな人と出会い、さまざまな事に挑戦できるチャンスがあります。バイヤーさんとも話ができるし、重役との出張などもあって気付きにあふれています。

また、自分で自分の給料を上げるチャンスをもらえるのも魅力です。開発なら新商品をつくってすぐに提案ができる。ヒット商品、ホームラン級の商品ができれば、賞与もある。

仕事現場では、会社、上司、現場担当などそれぞれ立場も考え方も違います。自分の考えが会社と違っても、まずは、会社の考えたことをやってみる。やってみておかしければ、相談したり提案したりして、よりいい方向へ修正すればいい。この会社は、社員のやりたいことを応援してくれます。

そういう意味では、この仕事に向いている人はコミュニケーションがとれ楽天的な人。向いていない人は、自分を一番に思う一人よがりな人、短気で怒りっぽい人かな。

■夢は年収1,000万円とグローバルな仕事

プライベートでも、料理に出た練り物をつい見まくってしまう。他社商品の裏面表示はついつい見てしまう。材料だけでなく見た目なども参考にしています。職業病みたいなものですね。

社内の空気は、明るく気さく。社員のやりたいことを応援してくれる会社です。たとえば、経理の女性がフォークリフトの免許をとりたいと言えば、会社が取得費用を出してくれるなど、明るく積極的な雰囲気です。

江津というまちでつくった製品を日本全国に届けたい。ジャパンの製品として世界にも広げていきたい。そんな会社の目標に合わせて、私自身も、仕事の幅をもっともっと広げて、世界に通用するグローバルな仕事をしたいですね。

そして、将来の目標は、ズバリ！年収1,000万。都会に出た大卒者に負けたくないから。目標を大きく持つことは大事です(笑)。

※2017年3月時点の情報です

若女食品株式会社

創業年　1907年
従業員数　148人
連絡先　【本社】
〒695-0001　島根県江津市渡津町961-4
TEL 0855-52-2468　FAX 0855-52-5014
【浜田工場】
〒697-0017　島根県浜田市原井町3050-8
TEL 0855-25-0567　FAX 0855-25-0568

地域社会の人と未来をつなぐ総合建設業

当社は、道路やトンネル、ダムといった地域社会の活動を支える公共の土木工事、舗装工事のほか、個人住宅からマンション、オフィスビル、工場、病院、学校など人々の暮らしを支える建築工事まで幅広く扱う総合建設会社です。

人々が安心して幸せな暮らしができること、そして、地域社会の活力を引き出す社会インフラの整備。これらを通じて、今と未来をつなぐ仕事をしています。

人と地域を良くするための仕事

「事業を通じて地域社会の発展に貢献する」ことが、私たちの社是です。

朝起きて、一歩家を出たら、安心して学校や仕事場へ行ける。そこでは安全に学べ、快適な環境で働ける。新鮮な野菜やさまざまな物資が運べ、経済活動が活性化する。そして日が沈むころ、人々は家族が待つ家路を急ぐ。そこには、幸せな時間が流れ、安全な暮らしが約束される。私たちの仕事は、そんな人と地域を良くするための仕事です。

働く人ひとり一人を大切にすること

連綿と続く歴史と、そこで働く人々を思う仕事。もちろん、この仕事に関わる社員から協力会社の皆さんまで、ひとり一人を大切にすることがすべてのベースになっています。時代に合わせて変化する社会や暮らし方、そして仕事の在り方などに対して柔軟に対応するため、会社組織の在り方も常に考慮しています。

今、もっとも注力しているのは「人材の教育」です。私たちが手掛ける仕事が、誰に、どれだけ役に立っているか。創造力をもって視野を広げれば、その価値がわかります。そうすれば、技術の研鑽や丁寧な作業の価値も、人とのコミュニケーションの大切さも、諦めずに真っすぐに向き合うことの正しさも、コツコツと積み上げることの意味も理解できると思います。そんな人材を私たちは必要としています。

一生を通じて仕事と地域社会とつながっていこう

すべての仕事は、人の求めによって存在します。それが「仕事を通じて、地域社会に興味を持ち、参画すること」の意味だと思います。また、弊社では、山間の小さな美術館として「今井美術館」を平成7年11月に開館しました。これから伸びて行こうとする子ども達の芸術に対する新しい発見と感動の場となり、かけがえのない江津市桜江町の自然を絵画芸術を通して後の世に伝えることを想いとしています。

私たちの仕事は、一生を通じて地域社会とつながりを持ち、貢献できる仕事です。よく働き、よりよく休む。この環境を整備しながら、長く働けるよう努めています。定年後も、本人のキャリアを活かし、個人の意思を尊重しながら活躍できる場を検討していきます。

働く人の声

県外で学生生活を送っていましたが、卒業後は故郷である地元に帰ろうと思っていました。

さて、就職活動を始めようとしたその時、地元の中学校が統合され、新設の屋内運動場建設を今井産業が手掛けているのを見て、自分もこんな大きな建物を建設してみたいと思ったのが、入社へのきっかけでした。

入社後は先輩の指導を受けて、校舎、屋内運動場、マンションなどに携わることができました。現場所長として、老人ホーム、店舗、工場なども施工させていただきました。そんな経験を経て、いまは建物を建設するための日程調整や施工図作成などの施工管理をしています。

この仕事のよろこびは、自分が思い描いた建物が、後の時代にも形となって残ることですね。

■困難はコミュニケーションで乗り越える

この仕事の魅力は、さまざまな場所で、さまざまな人と出会えること。

例えば、高層建築や地下構造物を施工する場合、専門の関係者 と会うことができます。最新の病院施設やおもてなしの旅館、教育環境を考えた学校の関係者など、普段出会えない人たちに会えることです。

建築物は完成することがゴールじゃなく、それを活用することがスタートですから、期日通りに完成させることが最大の目標になります。例え天候や人材や材料などに問題が出ても、乗り越えなければなりません。

大変ですけど、施工業者さんや同僚や上司など、さまざまな人たちの協力をいただいて完成を目指します。そういう意味で、この仕事はたくさんの人とコミュニケーションがとれ、困難に出会ったとき視点を変えて新たな発想を見出せる人が向いているでしょうね。

■「ありがとう」は協力していただく言葉

完成した建物を施主様に引き渡す際、「ありがとう」と感謝の言葉をいただくとき、たまらなくうれしいですね。

もっと努力して、もっと感謝していただけるよう、さらに努力を傾けていきたいと思います。どんな仕事でも、自分一人ではできません。多くの人たちの協力があってこそ達成できることがほとんどです。入社を目指す人には、人とのコミュニケーションを大切にして欲しいと思っています。

※2017年3月時点の情報です

今井産業株式会社

創業年　1949年(1928年)
従業員数　250人
連絡先　【本社】〒699-4298　島根県江津市桜江町川戸472-1
TEL 0855-92-1321　FAX 0855-92-0126
【浜田支店】〒697-0012　島根県浜田市河内町3293-1
TEL 0855-23-6665　FAX 0855-23-6664
【邑智支店】〒696-0102　島根県邑智郡邑南町中野2428-4
TEL 0855-95-0391　FAX 0855-95-0396
【松江支店】〒690-0826　島根県松江市学園南1-22-23
TEL 0852-31-3331　FAX 0852-31-3451

長い歴史と実績を背景に地域社会に貢献

創業72年の歴史を持ち、地元江津市を中心に培ってきた実績と信頼をもとに、道路や橋から一般建築まで幅広く事業を展開しています。その確かな技術で、多くの公共工事に参加できる総合建設業として、広く地域社会に受け入れられています。

また、将来に向けて建設業のノウハウと技術を活かした新たな事業を開拓し、現在は、その一環として太陽光発電事業の運営も行っています。

ふるさと江津市の明日を創る思い

「明日の郷土を創る！」を理念とし、地域に生かされてこそ私たちが存在し、働くことでふるさとが活性化する。そんな一念で続けてきた会社です。

確かな技術と丁寧な仕事。そして、積み重ねてきた信頼という実績。自分たちの仕事である建設業という社会貢献を誇りに感じて働いています。

どうすれば期待に応えられるか。それをどんな技術で行動に移せるか。その結果は、地域や人々の明日の幸せにつながるか。その考えを行動で結果に出しています。

誠意がつくりだす「地図に残る仕事」

私たちの仕事は、長くそこに建ち、人々の暮らしに役立つ構造物をつくること。まさに、自分が参加し、さまざまに関わり、汗と手をかけて作り上げた「地図に残る仕事」です。

だからこそ、「誠意」を忘れずに仕事を完成させ、とことんやる気を絶やさずにやりきることが大切になります。ひとりでできる仕事ではないから、上司や仲間たちと、常に報告・連絡や相談を欠かさないことが重要です。熱意をもって当たれば、そこで得た技術や経験は、明日の自信となります。それは自分だけでなく、仲間との強い信頼関係を作りだす、大きな支えにもなります。

人と技術を受け継いで仕事に喜びを

道路や橋も、一般住宅も、仲間と共に作りだすもの。先輩から教えられ、経験で自信をつけ、次の世代へと受け継いでいく。そんな会社へ成長させるために、定年を迎えても、本人が退職を希望しないかぎりは継続雇用しています。そして、積極的に女性を含む若い人材を求めています。

熟練社員から若手社員へ、そのサイクルを活性化させるために、健康経営にも積極的に取り組み、健康で長く働ける環境を整えています。

このまちで働き、このまちに貢献する仕事に、喜びを見出してほしいと思います。

働く人の声

この会社に就職したのは、道路や建物の整備などで、江津市をいまより住みやすいまちにしたくて、その窓口となる営業をやってみたいと思ったからです。

営業職として、まちをより良くしていく公共工事はもちろんですが、民間の工事の契約もとれるようにがんばって、まちのために勉強していきたいと思っています。

今はまだわからないことだらけなので、仕事を通じて知らなかった知識や情報をいっぱい身につけていきたいです。

■いっぱい人と会って、人間として成長したい

実際仕事をしてみると、たくさんの方々と接する機会があるので、学ぶことがたくさんあって、人間的に成長できるところがこの仕事の魅力ですね。

いまはまだ、自分で民間工事の契約をとれていないので、一日も早くこのまちや会社の役に立てるようにがんばっていきたいです。そのためには、人とのつながりを大事にして、学んで、初めての仕事でも臆することなく対応できるよう備えていきたいと思っています。

■やろうという気持ちと、人が好きという気持ち

この仕事は多くの人と接する機会があるので、心を開いて人と話せる人、豊かなコミュニケーションがとれる人が向いていると思います。

話好きで前向きな気持ちを持っている人は、仕事も楽しくできると思いますよ。私自身がそうですが、話好きで前向きなら、初めてのことでも自信を持ってスタートできます。

だから、やろうという気持ちさえあればやっていけると思っています。最初は新しい環境で不安に思うことも多いと思いますが、一緒にがんばっていきましょう。

※2018年4月時点の情報です

江津土建株式会社

創業年　1944年
従業員数　38人
連絡先　〒695-0011　島根県江津市江津町1333
TEL 0855-52-2028　FAX 0855-52-2103

好きを貫き、社会を豊かに美しく

弊社は、2012年創業の若い会社です。

仕事は、①建築の設計・施工・デザイン ②家具の設計・生産・販売 ③雑貨、服飾のデザイン・生産・販売等です。

「暮らし」という視点と、「地方都市」という環境の中で、地元の素材を加工し、ローカルにこだわり「良質なプロダクト」の生産を行っています。創業の源は、「好きこそものの上手なれ」、という言葉を基としています。「好きなことでは飯は食えん」と言う人もいますが、「好きを貫く」には、自身の覚悟と自身の確実な歩みしかありません。

常にブレない意志を保ち、社員同士、互いに信頼しあえる関係の中から、社会を豊かにするものづくりを追求しています。また、「無為自然」を座右の銘とし、ものづくりの本質は「手を加えないこと」と定義しています。ものづくりなのに手を加えないとは、天然の素材に対し、最小限の加工で最大限の価値や成果を生むことであり、製品が醸し出す美しさでもあります。

「働く」より「夢」をつくるという思考

弊社は年齢層が低く、経験も少ない企業です。だからこそ、社会が求めているものに対し、柔軟な捉え方をし、瞬発力の高い行動ができます。

この地に暮らす多くの経験を持ったシニア層の技術者を雇用し、若い新入社員をつなぐことで上質なものづくりの技術と精神を育んでいます。わかりやすく言えば、アンパンマンに登場する「ジャムおじさん」のパン工房のように、暖かく、仲良く仕事をする環境です。

ここでは、頭の中で浮かんだ楽しいことを現実のものにすることができます。だから私たちは、「働く」という概念で仕事をしていません。社員全員が自身の「夢」に向かってものづくりの道を歩んでいます。 ひとり一人が、限られた人生の時間の中で、職場で過ごす時間の大切さを感じながら、人生の目的や理念にむけた時間を使っています。

地域で働き、地域の資源で、地域を豊かに

ものづくりにおいて地域資源を活用するということは、地域の人びととの関係性を強くすることでもあります。売上をあげることよりも、目先の需要よりも、企業がその地域に存在することで、その地域が豊かになることをめざしています。

そのため、ただ漫然と働くのではなく、世界から賞賛を得ることのできる製品やデザインがこの地域と繋がっている、という自覚と認識をもってもらうことを大切にしています。そして、ローカルでの仕事や明るく豊かな生活環境を、私たちが率先して体現することを目指しています。

また、少子化による労働力不足に対応するため、高付加価値を生み出す人材の育成も求められています。日本は世界のなかで「ものづくり」での優位性を高く持っています。その優位性を最大限に発揮した集団をつくりあげることで、地域の継続した豊かさ

を生み出したいと思っています。

社員は互いを高めあうパートナー

私たちの求めるパートナーは、自己肯定感の高い人、こだわりの強い人、自分のことを大切に思える人です。私たちの目標を一緒に達成するための同志であり、家族であり、人生のパートナーと認識できる人です。

たとえば、私たちの会社では週に一回朝礼をしますが、そこでは、新入社員は自分の大切な彼女との出来事などを自主的に発表しています。業務を報告するのではなく、生活そのものの報告を聞いて、社員全員が同僚を家族として認識しています。

これらを通じて、自身の真価を掘り下げ、自身の本領を発揮して、自分を愛し、その影響を同僚や家族、お客様にも伝えてほしいのです。また、定年者の雇用も技術の継承のためにも積極的にお願いしています。私たちは20代30代40代の技術者です。60代のキャリアはいません。だから、20代と60代を結びつけるプロセスで技術承継を工夫しています。

働く人の声

高校生の頃は、デザイン系か理系に進むつもりでしたが、担任の先生から建築デザインをすすめられ、2年生のとき建築系を目指すことにしました。ところが中四国地方では学べる大学がなかったため近畿大学に。地元は川本町ですが、幸い工学部建築学科が広島キャンパスにあったため、広島に移りました。

大学卒業後、大学院に進みシステム工学研究科へ。卒業後は大阪へ移り、設計会社に入社しました。ところが、仕事をしながらも、将来の自分の姿が見えない不安を感じていました。

地元の川本町には、盆や正月に帰省していましたが、その度に「いつ帰ってくるの？」と言われたり、地元の人の家づくりの相談をされたりして、「島根に帰りたい」という思いが少しずつ芽生えてきました。

そんなある日、ネットで島根県の建築系の仕事を検索していたら、sukimonoのWEBサイトがヒット。しかも、代表の方が東京のイベントに来ることを知りました。そのイベントで代表の話を聞き、島根という地方ならではのものづくりを考えている代表の思いに共感し、そこで働くことを決めてしまいました。

地元の高校を卒業して、近大の広島キャンパスで学び、大阪そして、東京の会社で経験と資格を手にして、再び戻ってきた江津の町。ここで今、オフィスや古民家のリノベーションの設計監理をしています。

■建築という技術でまちをデザインする仕事

これまでの経験を振り返ってみると、地元に帰ってきてよかったと思います。

私を生み育ててくれた町を、自分の手で新しく変えていける仕事に、とてもやりがいを感じています。自分が思い描いたものが形になっていく事、その過程にやりがいを感じます。

イラストやデザインを意識していた自分が、建築を学び、結果的に地域づくりというデザインができる仕事につけた。

このことにやりがいを感じています。実際の仕事では、お客様の思いをかなえてあげたいという気持ちが前面に出てきます。

そんな気持ちを反映してか、社内の人との距離がとても近いことがいいですね。例えば、代表ともしっかり話せるし、代表の家で、みんなと花見をしたり、気持ちを共有できる環境がいいです。

■社員一人ひとりの「らしさ」が高いクオリティへ

この会社は外注まかせをしません。発想、構想、企画、制作から納品まで、すべてを社内でゼロから考え実行するところがすごいと思います。その分、多少時間はかかりますが、社内スタッフとさまざまな意見交換やヒントやアドバイスも受けられ、本当にいいものをつくることができます。

つまり、sukimonoらしさとは、スタッフ一人ひとりの「らしさ」がものづくりに入ること。一人の頭で考えたものではなく、多くの多様なアイデアや知恵や技術が加わることで、他に負けない高いクオリティと技術につながっているのだと思います。

この仕事は、もっといいアイデアはないか、もっといい方法はないかと、探求する思いを持っている人に向いていると思います。もっと腕を上げたい、成長したいと願う、向上心のある人がいいですね。

仕事とは、誰かに喜んでもらえること。それが、ものづくりの根源ではないかと思っています。その、まだ見ぬ誰かのために、時間とエネルギーを注げる人に、私たちの仲間に加わってほしいですね。

※2017年3月時点の情報です

合同会社Design Office Sukimono

創業年　2012年
従業員数　9人
連絡先　〒695-0011　島根県江津市江津町1099-15
TEL 0855-52-1182　FAX 0855-52-7182

職人が手掛ける
納得と愛着に応える家づくり

家族とともに一生の家づくりを、経験と実績を積んだ一流の職人が手掛けています。さらに、土地・建物の売買や賃貸業も営んでいます。お客様にとって人生最大の夢事業である家づくりをトータルサポートします。

これからの生活を考える家づくりは、たくさんの「やりたいこと」であふれています。使い勝手がよく快適であること、日当たりが良く心地良いこと、アレルギー対策など健康を考えた素材を選ぶこと、そして、家族の成長や変化に合わせて増改築などリフォームができ、長く愛着が持てる家であること。このようにさまざまなお客様のご要望に、当社の職人が一棟一棟その手で建て、応えていきます。

お客様から頼りにされ、
誠実さで応える姿勢

「建築中、いつ行っても大工さんと話ができた」。「造り上がっていく途中でも相談でき、修正してくれるので満足のいく家になりました」というお客様の声。私たちの仕事には、お客様の一生に一度の夢が託されています。だからこそ、座右の銘を「感謝・誠実・希望」とし、お客様と喜びを分かち合う気持ちで働いています。その責任を果たすために、ご相談から設計提案、施工、完成、引き渡しまで一貫した責任体制で対応しています。

職人の手が触れているという、こだわりの自負があります。私たちの仕事は、地域に生かされているのだから。

信用に応える職人の姿勢を
誇りにできる仕事

創業者である先代が大工でした。その意志と伝統を引き継いだ豊富な経験と技術を持った職人や技術者が、大切にされ働きやすい会社であるよう心掛けています。その精神は、「いつまでも、頼ってもらえるお客様からの信用」という形で、仕事に活かされています。

工場で大量生産されたパネルを現場で組み立てる

方法とは違う、手づくりならではの、お客様の顔と気持ちに直接触れる仕事に、若い人にも関わってほしい。田中工務所に在籍する設計士や大工の姿勢から学ぶことはたくさんあります。これからの若い人にとって、自らの誇りとなる仕事に、きっとなります。

人との関係を大切に、充実感が得られる会社

当社が求める人材は、建築に興味があることはもちろんですが、好奇心や探求心があればもっといい。お客様を第一に考える仕事ですから、人が好きであってほしい。そうすれば、人との関係を大切にし、仕事でもプライベートでも充実感を感じることができるでしょう。

社内には、そんな心を持った幅広い年齢層の人材がそろっています。その心に応えるために、営業手当や資格手当なども充実させています。明るい雰囲気と楽しく仕事ができる環境は、やる気や自信を促しています。結婚しても、子育て支援の制度が用意されているので安心して働けます。そしていつか定年を迎えても、体に無理のないように、勤務時間や出勤日の相談にも応じながら働けるなど、人を大切にする会社でありたいと思っています。

働く人の声

兄が大工だったので、私も大工になりたいと思っていました。だから、この会社に就職したのも大工になるためでしたし、現在の仕事も、当たり前ですけど「大工」です。

大工という仕事は、ものを作るという楽しさがあります。自分の手で作ったことが形として残る仕事です。こんな仕事、他にないでしょう。例えば、家を建てるとしましょう。完成した施主さんの家を見るたびに、「この家は自分がやったんだ」と、胸の奥からふつふつと満足感がわいてくる。
いい仕事をさせてもらったという思いが、喜びになり、自信になる。ちょっとない達成感です。

■先輩のアドバイスや仲間との会話に助けられる

お客様のための仕事だからといって、いつもいいことばかりじゃありません。仕事で失敗した時や、冬の現場では寒さに震えながらもやり切らなきゃいけない時は、結構きついです。

そんな時は、先輩と話をする中でいっぱいアドバイスをもらったり、同僚との何気ない会話に助けられたりします。

ものづくりは、お客様に喜んでもらうための仕事ですから、そこが、一番の魅力じゃないでしょうか。

■お客様の満足のために人生をかける

この仕事は「大工」ですから、ものを作ることが好きな人でなきゃ務まりません。しかも、大工の仕事は思うほど自分の意のままにはなりません。

ものを知って、お客様の気持ちを理解して、それに向かって自分はどんな努力ができるかを考えて、行動できる人でないと務まらないと思います。

「向上心」を持って、今よりももっとできる自分になりたい、自分自身を育てようと思えるような人が、この仕事に向いていると思いますよ。

大工は人生をかけて続けていける仕事です。私も、体が動く限り努力を続けるつもりです。

※2017年3月時点の情報です

有限会社　田中工務所

創業年　1966年
従業員数　8人
連絡先　〒695-0016　島根県江津市嘉久志町イ1681-4
TEL 0855-52-2426　FAX 0855-52-2420

地域と共に
明日へ
一歩ずつ。

個人の一戸建て住宅から大型公共工事まで

一般戸建て住宅から店舗、総合福祉施設、公共施設、県営団地などの設計・施工・管理から、護岸工事、砂防工事、道路工事、トンネル工事など公共性の高い土木工事まで、私たちの身近な暮らしを支える仕事を行っています。昭和5年に原組として創業。

当時から地域密着型の会社を標榜し、最近では、ガードレール支柱などの根入れ深さ（埋設部の長さ）を測定する新しい業務も行っています。また、2013年には社有地を利用して太陽光発電所を建設。約2万㎡の敷地に8,800枚の太陽電池モジュールを設置し、発電と売電事業を展開しています。

たとえ小さな一歩でも、昨日より確実に前へ

創業８０年を超え、長年にわたり地域ゼネコンとしてさまざまな工事に携わり、幅広いお客様のニーズにお応えしながら、地元のまちづくりに貢献してきました。これからも、私達は「形あるものに技と心を注いで、人を大切にし、みんなのために、地域と共に前進する会社」を理念として掲げ、「100年企業への前進」を目標に歩みを進めていきます。

また、意欲を持って仕事に取り組み、自己実現を達成することで、社員が良い人生であると実感できるような会社を目指しています。

これからも、何年も、何十年も、地域のみなさまに長く愛されるものづくりをしていきたいという願いを込めて、「たとえ小さな一歩でも、昨日より確実に前へと進んでいること」を私たちのモットーとしています。

地域に記憶の残る仕事を皆様と共に

私たちは地域に深く根差した地域ゼネコンとして、仕事を通じた関りを深めています。国道の歩道整備工事では、松原小学校５年生の生徒が「通学路パトロール」の学習の一環として、浅井側道橋の舗装前の橋面に絵を描いてもらいました。また、護岸の改修工事では、コンクリートブロックの一部に着色済のコンクリートブロックを使用し、図柄を描く工事を施

工。お披露目記念として、地域の方々と一緒に江の川に鮎の放流を行いました。
　こうした取り組みは、それぞれの場所を地域のみなさんに愛してもらいたいという願いが出発点となっています。

地域に役立つことを

　小学生チームが県内外から集まるサッカー大会「八咫烏(やたがらす)カップ」。江津市二宮町にあり、石見国二宮として知られる多鳩神社は、日本サッカー協会のシンボルである「八咫烏」ゆかりの地。
　サッカー関係者にとって聖地のひとつです。
この大会を通じて多鳩神社を郷土の宝とし、江津のまちおこしのきっかけになればと、我々はこの「八咫烏カップ」を応援しています。

働く人の声

　高校を卒業後、就職先を探しに学校の求人票を眺めていたら、この会社がグッと目にとまったんです。入社後は、自分が汗を流してつくった道路や土地が、いろんな人に利用されているのを見ると、「やったな」と仕事の達成感を感じています。
　仕事でモノをつくると、それが多くの人にさまざまな影響を与えることになる。そこがいいですね。現在は土木工事の監督見習いをがんばってやっています。

■仕事とプライベートの切り替えが大事

　仕事が忙しくなると、詰めて詰めて仕事をしないといけないので、大変ですよ。そんな時は、気持ちの切り替えが大事ですね。
　仕事を離れた時は仕事のことは一切忘れて、全力でプライベートを楽しむことにしています。この気持ちの切り替えが、次の仕事へのパワーになる。だから、気持ちの切り替えがうまい人は、この仕事に向いていると思う。一見、力仕事に見えて、実は結構頭を使うんですよ。

■胸を張って社会に貢献するために考えつづける

　会社が目標にしている「100年企業への前進」のために、自分もがんばっていきたいと思います。会社が操業00年を迎えた時、胸を張って「一生懸命社会に貢献したんだぞ！」と言えるように、精進したいです。

　どの仕事でも、辛いことや楽しいことはきっとある。たとえ辛いことがあっても、そこで終わりにせず、どうしたら今の辛さから楽になれるかを考えて行動すれば、その先に答えが必ず見えてくる。その時、「なぜ」「どうして」と考えて行動し、模索することが、この仕事の大切なとこなんじゃないかと思いながら、今日も働いています。

※2017年3月時点の情報です

株式会社 原工務所

創業年　1930年
従業員数　70人
連絡先　〒699-3162　島根県江津市敬川町1306番地3
TEL 0855-53-0311　FAX 0855-53-0313

仕事内容は、個人住宅から大型公共工事まで多岐に

公共工事、個人住宅などの建築・改修工事等が基本業務です。もちろんこれらに関する施工図、工程表の作成から、作業現場での指導・監督、工程管理、品質・安全の管理など技術的な仕事もしています。

当社はこれらを通じて、地域社会の未来づくり、地域づくりに挑戦しています。さらに将来を見据えた、新しい市場の開拓や新商品の開発なども行っています。

「誠心誠意」を社訓に新しいまちづくりへ

昨年、創業70周年を迎えた歴史ある企業として、地域社会へどのような貢献ができるか、日々研鑽を重ねています。創業以来掲げ続けている社訓「誠心誠意」は、仕事に対する基本姿勢を表しており、真心を込めた製品づくりと親切な対応に努めています。

社員教育、職場環境の整備を続けながら、「信頼され、親しまれる企業」として、新しいまちづくりにも挑戦。地域の発展に貢献できるよう日々務めています。

先進技術と伝統の技で業績を伸ばす

当社では「素直で実行力のある人」を求めています。常に物事に対しチャレンジする姿勢を持ち、最後まであきらめず仕事を遂行し、責任をもって仕事を完結できる人です。戦後７０年を重ねて、着実に業績を伸ばしてきた総合建設業としての基本姿勢がここにあります。

社員の挑戦する意識を育てる「多能工の教育」、時代の要請に応える「営業展開の強化」や「事業多角経営」等を推進し、各種技能講習会・研修会等にも積極的に参加しています。社内には勤続年数の長いベテラン社員が多く、先進技術を駆使しながらも、職人の「伝統の技」を大切にし、どんなニーズにも対応できる体制がとられています。

人の暮らしを支える仕事体験はインターンシップでも

社員の能力向上をめざして、教育環境の仕組みづくりを常に見直しています。そこで得られた資格、技能、ノウハウは、総合建設業を支え、やがて地域社会に貢献できる視点を持った人へと成長することにな

ります。建築と土木の両刀使いの職場だからこそ、人々が暮らすのに必要なあらゆることを視野に入れることができます。

また、社内や地域との親睦を深める社員旅行や地域のレクリエーションにも積極的に参加しています。入社を希望される方には、仕事を実際に体験できるインターンシップも用意しています。

働く人の声

入社したきっかけは、ポリテクカレッジの先生から紹介していただいたことです。当時は、広島の企業へ就職しようと思っていましたが、森下建設のホームページを見て、とてもオシャレで島根にもこんな会社があるんだという気持ちで選びました。

現在は、お客様との打ち合わせ対応や、設計、現場管理などをやらせていただいています。この仕事でのやりがいは、設計した図面通りに、私の指示した通りに、頭の中のイメージ通りに職人さんが現場を仕上げてくれた時ですね。とても満足感に浸れます。そしてなにより、お客様から仕上がった家を見て「ありがとう」と言ってもらえたときは、最高の喜びですね。

■職人の専門用語に、笑って切り返す環境

この仕事に就いてよかったのは、私たちにとって一番大切な「暮らしを守ってくれる家」を、自分たちの手でつくり出せるということ。今までここになかったものを、あらゆる視点から、あらゆる創造力でつくり出せる可能性があることです。

まだ若いので、ベテランの職人さんとの年齢差に戸惑うことがあります。現場で飛び交う専門用語がわからなくて、相手にされなかったこともあります。そんな時は、わははと、笑顔で切り抜けます。

■お客様からご指名を受ける存在を目指して

お客様の多様な要望や夢を形にする仕事ですから、いくらやってもゴールのない仕事です。それだけに、常に向上心を持っている人が向いていると思います。その先のこと、一歩先を読み、考えることができる人がいいんじゃないでしょうか。

私はいま、設計の1から10まですべてに応えられるようになりたいと思っています。お客様に「あんたがいないと！」と名指しで言ってもらえる存在になりたいです。目先の苦労より仕事が完成したときの喜びは、何物にも替えられません。

※2017年3月時点の情報です

森下建設株式会社

創業年　1946年
従業員数　47人
連絡先　【本社】〒699-4221　島根県江津市桜江町市山543番地16
TEL 0855-92-1360　FAX 0855-92-0182
【東京営業所】〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町18-4　二宮ビル
TEL 03-6455-0741　FAX 03-6455-0742
【江津営業所】〒695-0021　島根県江津市都野津町2342-3
TEL 0855-53-0557　FAX 0855-53-3680
【浜田営業所】〒697-0015　島根県浜田市竹迫町2731-25　TEL 0855-23-7666　FAX 0855-23-7666
【川本営業所】〒696-0004　島根県邑智郡川本町大字川下1267-3　TEL 0855-72-2360　FAX 0855-72-2360

桑葉で全国初の有機JAS 認証を取得

当社は、桑の特産地「島根県江津市桜江町」に本社を開業以来、桑の葉を基に多様な商品を開発。桑葉を用いた商品開発と桑の圃場及び加工場で、全国初の有機JAS 認証を取得。「安全・安心」と他産地との差別化を図っています。

また、旧桜江町産の桑葉特有のフラボノールを発見。抗動脈硬化作用やコレステロール低減作用が実証され、商品の強みとなっています。また、農地を管理することで地域の環境保全や雇用の確保にも寄与しています。

農業の6次産業化で販路を世界へ

島根県の中心を流れる一級河川「江の川」は、広大な農地に滋養をもたらし、養蚕業を盛んにしましたが、やがて時代の流れの中で、カイコのエサを生産する桑畑が廃れ、放置されました。

その荒れ地に起こした「遊休桑園の再生」と「雇用の場の創出」を目標にした私たちの活動は、地域経済を活性化し、地域が潤う産業とするため、桑の栽培から加工・販売まで一貫して行う「農業６次産業化」でした。

地域の特性を活かし、地域の技術を活かし、人を活かすことで「美味しさ、安心、そして生きがい」を全国へ、そして世界へと拡大展開しています。

多様な興味や仕事経験を生かせる環境が魅力

農業の６次産業化を図る当社には、栽培から加工・販売までさまざまな業務があり、他の業種での経験を活かしたい人やこれから社会人になる人にも、自分に合った仕事がきっとあるはずです。

採用後は、栽培・一次加工・二次加工・販売の経験をしてもらい、その中で、自分にあった業務を見つけて技術を習得し、長期継続して働けるよう支援します。

一緒に働きたいのは「積極的で向上心があり忍耐

力がある人」です。一緒に成長し、お客様や社会貢献できる企業を目指し、明るい社会を築きましょう。

U・Iターン者から高齢者まで人も仕事も可能性広がる

私たちの職場には、U・Iターン者を中心に雇用の場を多数用意しています。仲間づくりを通じて、地域の定住対策にも貢献しています。

また、地域の高齢者をパート社員として雇用することにより、高齢者の生きがいや健康づくりにも一役買っています。年齢、性別、出身地の多様さで、応募者は増えています。今後目指しているのは、近隣市町等との連携の強化、商品開発力の向上と販路のさらなる拡大です。これを受けて、島根県下一の健康食品産業拠点となるよう、産学官一体となって取り組んでいます。その可能性は、ますます拡大していきます。

働く人の声

以前はコンビニで夜間の仕事をしながら、昼間は桑茶生産組合で働いていました。そんなWワークで体調を崩したのを機に、桑茶生産組合に正社員として採用していただき、今に至っています。

現在は、栽培生産部で桑の栽培を担当しています。併せて、作業スケジュールや人員配置の担当もしています。

この仕事の楽しみは、丁寧に育てた作物がたくさん実って、晴れて収穫できた時です。もちろん1日のスケジュールが、計画通りに進行できた時には、充実感とやりがいを感じます。

■四季の変化を感じながら自然を相手にコツコツと

この仕事の魅力は、自然の中で桑茶を作りながら、収穫するまで楽しめることです。

一年を通じて四季の折々の変化を感じられるのも、気持ちいいですね。そうはいっても外での作業が主ですから、冬は寒いし、夏は暑いので、その点は厳しいです。基本、体力勝負ですから。

睡眠、栄養、休養をしっかり取って、体調管理には気を使っています。この仕事は、地道な作業が多いので、コツコツとまじめに仕事ができる人が向いていると思います。

■農業の経験がなくても、収穫の喜びを一緒に

農業は自分の思い通りにはなかなかいかないものです。

だからこそ、たくさん収穫ができた時の喜びは、何事にも代えがたい喜びです。ここには正社員、パートさん含めて15名います。一人ひとりが、良いものをたくさん作っています。そんな収穫の喜びを新入社員にも経験してほしいので、指導をしっかりしていきたいですね。農業の経験がなくても、興味さえあればしっかり教えますよ。だから大丈夫。一緒に大自然の中で、汗を流して働きましょう。

※2017年3月時点の情報です

有限会社桜江町桑茶生産組合

創業年　2000年9月
従業員数　30人
連絡先　〒699-4221　島根県江津市桜江町市山507-1
TEL 0855-92-0547　FAX 0855-92-0676

森の財産を活かして 製紙用・発電用等チップを製造

東日本大震災を受けて、全国の発電バランスが火力発電に傾きました。そのため多くの資金が原油輸入に注がれ、私たちの暮らしにも少なからず影響が出ました。

しかし、日本は世界でも有数の森林王国です。注目されたのは、森という財産でした。私たちの基本業務は、山林に分け入って山林の伐採、それを集めて里までおろす集積、工場まで運ぶ運搬・輸送、そして製紙用チップの製造、木質バイオマス発電用チップの製造と販売、太陽光発電なども行っています。

「自利利他」を理念に 協調性で助け合う仕事

兵庫県より桜江町に移住し、炭焼きを始めたのが事業のはじまりでした。その後、素材生産、チップ製造、産業廃棄物処理と、業務を拡張しています。

山林での作業は、互いに協調性がないと務まりません。同時に地域の財産でもある山林を活用させていただくため、地域の利益も考慮する必要があります。 そこで、比叡山を開いた最澄伝教大師の言葉と言われている「自利利他」を理念として掲げ、他者の利益を実践すれば、いつかは巡り巡って自分の利益になるという考えを大切にしています。

それは、「傍(はた)を楽(らく)にする」という「働く」に通じます。例えば、伐倒する者は、集材が楽になるような方向に伐倒する。集材する者は、伐倒が楽になるように補助をする。さらに、集材する者は、造材が楽になるように補助をする。造材する者は、集材が楽になるように補助をするなど、互いに助け合う気配りに通じます。この協調性こそが、安全で効率の良い作業に直結すると考えています。

スペシャリストよりも マルチプレーヤーになろう

互いに助け合う協調性が大事な仕事です。自分よりまず他人のこと思いやる人であってほしい。それが「ゼロ災の実現と高効率作業」へとつながります。

社内では、安全衛生委員会、能力向上委員会、作業効率向上委員会、親睦委員会の４委員会を設置し、みんなで毎月１回、それぞれの課題に取り組んでいます。

特に親睦委員会では社員旅行や魚釣り大会など新人(若手)の意見が言いやすい場としても活用。また、地域との親睦も図るため、地域イベントにも積極的に参加しています。

仕事を通じて「人と社会の幸せ」をめざそう

森の木が成長するには長い時間が必要です。人もまた、長い時間をかけて成長します。その間に育まれた歴史、伝統、文化を、私たちは次の世代に継承する責任があります。

地域に密着し、その財産を活かし、みんなで力を合わせて楽しく仕事ができる会社を目指すことで、社員それぞれの家族も幸せになってほしい。そのために必要な資格や免許は就職してから取得できます。

県外の方には一戸建ての単身者用の寮を完備するなど、可能な限りの福利厚生も充実させています。

働く人の声

都会にあこがれていたし、クルマが好きなこともあって、川本高校（現在は島根中央高校）を卒業すると大阪に出てガソリンスタンドに就職しました。でも、半年で仕事を辞めてしまった。都会を経験することで、やっぱり田舎が好きだと、本当の自分に気付かされたんですね。

帰郷して、最初は土木系の仕事についていたんですが、25歳で結婚して婿に入ったため、桜江町に引っ越すことになった。そこで、桜江町で仕事を探していたら、播磨屋林業の求人情報に巡り合ったんです。

■林業はものづくりの土台というプライド

働き始めたときは、それまでの土木と違って形が残らない仕事に手ごたえを感じることができず、2か月くらいで辞めようかと思っていました。そんなとき、社長から見透かされたように、「仕事に慣れたら体が楽になるから」と言われた。

確かに、仕事を続けていると体も気持ちも楽になり、その分、仲間とのコミュニケーションもとれるようになりました。仕事をしていくうちに、結局この仕事は土木と同じように、ものづくりの土台になっているのだと思うようになって、プライドややりがいが持てるようになったんです。

入社して2〜3年は大型トラックが専門でした。途中からグラップル付のトラックで運搬をメインにするようになり、一昨年からは伐採、集積、玉切りなども担当するようになった。会社は何でもこなせるオールラウンダーを育てようとしているので、いろいろと経験することができて、面白いですよ。いまは、運搬よりも伐採のほうが充実感があって楽しいですね。思ったとおりの方向に木が倒れるとすごく気持ちいい。とくにでかい木が轟音を立てて倒れるさまは最高です。

■最新機材の導入と伸びしろのある林業

自分にとって社長みたいな人はなかなかいないと思う。若い人の面倒も見てくれるし、自分たちの働きぶりをよく見ていて、評価もしっかりしてくれる。仕事終わりに社長と話をしたりすることもよくあります。

昔と比べると良い山が減ってきているし、単価も安くなっている。会社をでかくしようとすれば、自分たちが成長をしなければいけない。自動で木を切るハーベストやドローンなど最新の機材も導入している。こうして時代にあわせて変化をしている会社で、それを現場の人間にも分かるようにしてくれている。

だから社長は、がんばった人間こそがいい状態になれるようにと言う。がんばったらその分給料もよくなるし、自分の成長と会社の成長がちゃんとリンクする。そんなやりがいがある仕事なんです。

50代も60代もバリバリ仕事をしているので、林業はまだまだ伸びしろがある。
しかも、雰囲気がみな明るいし、よく笑う。

※2017年3月時点の情報です

播磨屋林業株式会社

創業年　1953年
従業員数　33人
連絡先　【本社】
〒699-4221　島根県江津市桜江町市山518番地5
TEL 0855-92-1125　FAX 0855-92-0067
【松川事業所】〒695-0003　島根県江津市松川町下河戸180番地2
【八戸リサイクルセンター】〒699-4432　島根県江津市桜江町八戸185番地1
【かくしソーラーパーク】〒695-0016　島根県江津市嘉久志町2138番地1

変革と可能性とチャレンジ精神で「お客様信頼度No.1」

私たちは、ガソリンスタンドの経営を通じて、お客様のニーズに合わせた快適なエネルギー環境のご提案をしています。

安定したエネルギー供給を通じて地域経済の発展に貢献するため、時代の先端を見据える力とチャレンジ精神で、県内外の石油業界における新しい変革と無限に広がる可能性を追求しています。

基本業務である、給油、無料安全点検、洗車、自動車用品販売、タイヤ交換などで、「お客様の信頼度No.1」を目指しています。特に「官公庁シェアNo.1」を誇り、心をこめた丁寧なサービスで業界での信頼性がとても高いことが自慢です。

ぶれないサービス方針を貫く「フルサービスSS」が使命

大正2年に江津商業会社を設立。昭和2年に個人商店武田商店として営業を引き継ぎ、ガソリンの販売を開始。そして、昭和33年、「有限会社武田石油店」として法人組織となりました。

価格競争の厳しい業界にあって、常にぶれないサービス方針で、確固たる信頼を築いてきました。その事業は給油だけでなく、良質な中古車によるレンタカー事業で、革命価格も実現しました。

「ご来店の全てのお客様を幸せに」を合言葉に、給油に寄られたわずか5分の間に、笑顔になってお帰りいただけるようにしよう。これこそが、私たちの目指す「フルサービスSS」の使命です。

その街で必要とされる会社には、必ず継続してゆく道がある

私たちの仕事は、お客さまへの感謝の心を大切にし、いつも笑顔でお客様に喜んでいただけるサービスを続けています。そのために大切にしていることは、笑顔、感謝、気配り、丁寧な仕事、心のこもった応対です。

私たちの仕事は、地域経済の発展のためになくてはならない存在として、多様なサービスを提供する必要があります。そして目標は、「地域で一番愛されるスタンド」であり続けること。

私たちが求める社員像は、素直、優しい、体育会系、繰り返し丁寧にできる、接客好き、きれい好き、気遣い、利他的精神、明るさなどを持った人です。これらのキーワードに託される理由は、「他者のために自分を活かす」という、素晴らしい仕事だからです。

すべての人を幸せにする
やりがいのある職場環境

私たち自身が、人の幸せ、人の成功を素直に心から喜べる人間となること。真の思いやりをもって一人ひとりのお客様にサービスを提供すること。お客様の信頼に足るプロ意識をもって尽くすこと。
このことで、全ての方々の満足した笑顔、喜びのお顔を拝見することを最大の喜びとしています。

そのため、女性には無理のないローテーションを、若手には先輩指導者が公私にわたって気軽に相談できるような体制をとっています。

また定年後でも、出来るだけ時間単位の給与は減らさず、拘束時間を減らすことで、第2の人生を楽しめるような再雇用を提案しています。

働く人の声

生まれは東京都日野市ですが、父親の実家が桜江町にあり、祖父母の介護のため両親の帰郷にあわせて一緒に帰ることになりました。
帰郷後、ハローワークで武田石油店の求人を知り面接を受けに行ったところ、社長もかつて東京の日野市に住んでいたことがあって話が盛り上がりました。その縁で入社することに。23歳のときでした。

いまはガソリンの給油など現場業務から請求処理などの事務処理まで、何でもやっています。

ここで働く前は車に興味もなく、ガソリンスタンドは給油すればいいだけではと気軽に考えていたんですが、いざ現場に立ってみるとやることが様々あって、車に対しても興味がわくようになりましたね。

■お客様の喜びが、やりがいになる

お客様の車を洗車し終えてピカピカにキレイになったとき、とてもやりがいを感じます。満足感があるし、お客様が喜ぶ姿をみてまたうれしい気持ちがこみあげてきます。洗車は本当に気持ちがいいです。

仕事で自慢できることは、技術的な面でも接客の面でも力がついたこと。車の不具合をちょっと見てほしいといわれて、お客様の助けになれたときはうれしいですね。セルフスタンドが増えたからこそ、お客様と接するこの仕事の大切さを実感しますし、楽しいですね。給油中にお客様と話をすること、リピーターさんとコミュニケーションをとれるときは、うれしいです。

そういう経験から、この仕事に向いている人は、明るく元気で、素直で丁寧に人と接することができる人ではないでしょうか。お客様相手の仕事ですから、気が短い人などは難しいかもしれませんね。

■現場で学び、経験を積んで、成長を目指す

今後の目標は、後輩の育成と店長になること。後輩には、間違いを指摘するより、間違いに自ら気づかせるような共感のある指導をしたいですね。そして店長になって、経営の知識を学び、リーダーシップをもって、会社と自分自身の成長を目指したいです。

誰だってはじめは未経験者です。でも大丈夫！仕事を通じて、車に関する技術と接客が学べます。

家庭をもって長く働いている先輩を見ると、安心して働ける仕事場だと実感できます。

※2017年3月時点の情報です

有限会社武田石油店

創業年　1957年
従業員数　9人
連絡先　【本社】
〒695-0011　島根県江津市江津町1520-162
TEL 0855-52-4401　FAX 0855-52-2342
【江津給油所】
〒695-0011　島根県江津市江津町1520-162
TEL 0855-52-2215　FAX 0855-52-2342
【都野津給油所】
〒695-0021　島根県江津市都野津町2258-1
TEL 0855-53-0719　FAX 0855-53-0719

国、人種、宗教の壁を越えた七田式教育で世界へ

私たちが提唱する七田式教育は、乳幼児期から小学校低学年までを対象に、独自に開発した教材や通信指導を通して、子供たちが本来持っている能力を最大限に引き出すことを目指しています。
私たちは1958年よりお客様にこの教育をお伝えしてまいりました。そして、2000年の台湾を皮切りに海外へ七田式教育を広げていきました。現在では15の国と地域にこの教育をお届けしています。国によって文化や言語は異りますが、七田式教育は普遍的な教育として受け入れられています。

今後、未来に向けて力を注いでいることは、現在世界14か所の国と地域に教室を展開していますが、さらに広く世界へと拡大を図り、国境、人種、宗教の壁を越えて認められ、受け入れられていくことです。

知識ではなく才能を引き出す教育

私たちの理念は「七田式が、世界を変える！」こと。それは、世界中の七田式で育った子どもたちが、その才能を世の中のために使い、さまざまな場面において未来をリードし、すばらしい世界をつくっていくことです。

七田式教育は、「知識を教える」教育ではなく、「子どもが本来持つ、良い性格や才能を引き出す」教育です。そのためには、七田式教育の基本的な考え方である「認めてほめて愛して育てる」ことを大切にしています。

誰もが、心の奥底で無意識に、「認められたい」「ほめられたい」「愛されたい」という願望を持っています。その願望を満たしてあげると、心の育ったやさしさや人のことを思いやることのできる素晴らしい子に育つからです。

若い力で、「人を幸せにする 心ある仕事をしよう」

私たちが働く場は、新入社員を含めたら28名もの20代の社員がいます。この若い力で、世界で通用する数少ない日本型教育である七田式教育を広めているのです。
社是でもある「人を幸せにする　心のある仕事をしよう」という思いを大切に、ひとり一人が、日々の業務に励んでいます。

七田式教育の可能性は、まだまだあると思います。今後はこれまで以上に教材、各教室、通信教育、会報誌などさまざまな方法を研究活用し、国内外を問わず、たくさんのお客様に七田式教育を伝えていきたいと思っています。

そのため仲間になってほしい人材は、素直、最前線、世界をキーワードとした、自分の考えや意思や夢などを積極的に発信できる人です。具体的には、人やものに“感謝”でき、素直な姿勢で自己を高めていける人。若いうちから、“最前線”で活躍したいと思っている人。七田式教育を、“世界”に広めていきたいと願える人です。

入社1年でスキルを学び、世界の前線で挑める

入社後すぐに七田式教育について2日間にわたって学んでいただき、他人に「七田式教育」について説明できるまでの知識をつけていただきます。また、入社後1年間はセミナーを通して自己を磨いてもらいます。

また、大企業では3年～5年勤務しないとできないような業務を1年目から経験することができるので、基本的なビジネスマナーや多くのビジネススキルを身につけることができます。そして、若い内から前線で働くことができます。

前線で働くという事は、自分が企画し、人を巻き込み、全社的な流れを作り出すことができる。そういった流れを、入社1年目からできるという事なのです。

さらに、ミスマッチを避けるために、会社説明会などで「本気トーク」という、どんな質問でも本気で答える時間を設けています。そこで気になることはとことん質問してもらい、何の憂いもなく選考に望んでいただけると思っています。

働く人の声

教育業界で働きたくて、就活では数社の内定をいただきましたが、なかでも「教育は社会貢献だ」ということを最も実感できたのが当社でした。日本中、世界中に教育サービスをお届けすることで、家族の絆を強くしたり、子供の学習意欲を高めたり、将来の可能性を広げたりすることができる仕事。それがとても魅力的でした。

いま私が担当しているのは、「七田式教室を自分の国で開きたい」という世界中の方々とお会いして、選考から契約、教室開設のサポートまでを行う国際部という部門です。書類やインタビュー、データなどから、お相手の考えや市場の状況を読み取り、教室運営が成功できるか、その可能性を見極める重要な仕事です。

■国ごとに異なる多様な価値観を認め育てていくこと

当社の教室は、ラオス、ミャンマーなど、急速に開発が進んでいる国々にもあります。そういった国では、将来を見据えて人材の育成をとても大切にしています。そんな教室オーナーの志をサポートすることで、その国の発展に貢献できるところに、やりがいを感じます。七田式は、教育、食育、能力開発、商品開発など、いろいろな分野に広がっていて、日常業務の中でそれらに触れたり、学んだりできるところもこの仕事の魅力です。

ただ、海外の方と接する仕事なので、自分の価値観を中心に仕事をすることはできません。例えば、日本ではこれがスタンダードだと思っても、お相手やその国の文化に合うとは限らないので、思いもよらない壁に当たることもあります。

そんなときは、とりあえず先入観を取り払うことですね。いろいろな考えや価値観があるからこそ面白いと思えば、ストレスも感じません。もちろん内容によっては、こちらの考えを理解していただくよう、しっかり説明をすることも忘れません。

そういう点から、考え方が臨機応変で柔軟性のある人、同時に、自分の意見をきちんと言葉にできる人が向いていると思います。また、海外出張が多いので、「長時間の移動や日本食以外の食事は無理！」という人は難しいでしょうね。

■地方から世界へ　自分を活かせる場所がある

七田式教育は、世界15の国と地域で展開されていますが、これらの教室を管理し、サポートする国際部のスタッフは決して多いわけではありません。まだまだ行き届かないところもありますので、もっと強い国際部に育てることが今の私の目標です。

この仕事は、地方にいながら日本や世界の人々と、そして企業と接し、刺激を受けながら働けるのが、どこにもない魅力と感じています。社内には国際部のほかにも、さまざまな部署がありますので、ご自分の能力や夢を活かせる場所がきっとあると思います。

※2017年3月時点の情報です

株式会社 しちだ・教育研究所

創業年　1978年
従業員数　58人
連絡先　〒695-8577　島根県江津市江津町526-1
TEL 0855-52-4803　FAX 0855-54-1050

環境と私たちの肌との素敵な関係づくりから

私たちのカラダのおよそ70パーセントは水分でできています。海と陸地と同じ比率です。そういう意味で、私たちのカラダは、地球環境と深くつながっています。ところが、地球は今、人間の様々な活動に影響され、少しずつバランスを崩しはじめています。私たちが健康的であるためには、地球の環境も健やかでなければなりません。

ドクターリセラでは、人と環境にやさしい自然素材を活かして、人の手と目で確かめながら、地球環境全体に影響を与えない製品づくりを心がけています。

大阪に本社を、江津市にはその精神を伝える「江津カスタマーセンター」を開設しています。

お客様の喜びと人としての成長を学べるお仕事

江津カスタマーセンターでは、お客様の肌の悩みや相談をお受けして、適切なアドバイスなどを行う「パーソナル・ビューティー・アドバイザー」という役割が託されています。

ドクターリセラの製品は、肌や環境にやさしい自然素材を活用しています。石油系合成界面活性剤など、肌と環境に影響を及ぼす素材は使用しません。

その価値や魅力を丁寧にお伝えするためには、お客様との会話が楽しめること、自らも成長しようとする積極性などが求められます。仕事を通じて肌も心も磨ける仕事がここにあります。

地域に密着したサロンと全国のお客様の声

ドクターリセラを取り扱っているエステティックサロンの多くは地域に密着し、お客様から愛されているサロンです。

お客様おひとりおひとりのライフスタイルと向き合い、肌を見極め、結果を求める施術を行うためには、お客様に寄り添った心からの対応が求められます。

乾燥、敏感肌の方、肌のバランスを正したい方、エイジングサインにアプローチする方など、その目指すものは様々です。お客様と物理的に距離があっても、心の距離は縮められる。そんな接客が好きな女性にとって働きやすい環境があります。

仕事を通じて自分自身も美しく

『スキンケアを通して幸せの輪を広げる』という、会社の理念に共感していただける方、美容に対して興味や関心がある方、お客様の喜ぶ顔を見ることに喜びを感じられる方が、この仕事に向いています。社員一人一人のモチベーションが高く、お互いに助け合い磨き合える環境もあります。

全国のお客様と電話での会話だけでなく、TVの番組制作やホームページ制作、会報誌の製作など様々なチャレンジができる会社です。

江津コールセンターの拡大(100人体制)や島根の自然を活かした新しい事業への取り組みも視野に入れています。

働く人の声

健康や美しさなど、人と関わる仕事がしたかったから、この会社を選びました。仕事柄、女性としての能力が発揮できる職場だというのも、魅力でした。

私が担当させていただいている仕事は、「パーソナル・ビューティー・アドバイザー(PBA)」として、テレビ番組を見て初めてお電話くださるお客様や、商品に信頼を寄せてくださるリピーターのお客様からのお電話によるご注文を承っています。

電話対応なので、お客様のお顔を直接見ることはできませんが、「肌が綺麗になりました。ありがとう」と電話を通じて喜んで頂けることは、とても励みになり、やりがいを感じています。

■お客様のこと、商品のこと、学ぶことがいっぱい

この仕事は、いろいろなお客様とお話しができることが魅力ですね。仕事を通じて、商品のこと、生活のこと、健康や楽しみなど、さまざまなことが学べます。

お客様にご説明をする仕事ですから、新製品が出たら商品知識を深めなければなりませんし、それに伴うさまざまなキャンペーンにも精通しなければなりません。覚えることがたくさんありますが、勉強会などで丁寧な説明がありますから安心です。仲間同士、お互いに情報を共有したり、確認し合ったりしているので不安はありません。もちろん、オフィスはとてもキレイですし、みんなとても仲がいいですよ。

■経験や知識がなくても、研修で自信に

電話による通販のお仕事なので、人と話すのが苦ではない人、化粧品に興味がある人、物事に柔軟に対応できる人が、向いているのではないでしょうか。

見知らぬ人と話しをするのが苦手な人は難しいかもしれませんが、積極的な姿勢で経験を積めば慣れると思います。

初めての人でも、経験や知識がなくても、研修があるので安心して入社してください。働いている人の年代も幅広く楽しい職場です。一緒にスキンケアを通して幸せの輪を広げていきましょう。私も、もっともっと経験を積んで、お客様に信頼していただけるPBAになることが目標です。一人でも多くの方にドクターリセラの化粧品を知って頂きたいですから。

※2017年3月時点の情報です

ドクターリセラ株式会社 江津カスタマーセンター

創業年　2004年
従業員数　全体211人(江津カスタマーセンター50人)
連絡先　【江津カスタマーセンター】
〒695-0017　島根県江津市和木町508-1
TEL 0855-54-1227　FAX 0855-54-1228
【大阪本社】〒533-0033　大阪府大阪市東淀川区東中島1-7-17
TEL 06-6990-4700　FAX 06-6990-4880
【西日本支社(福岡)】〒812-0011　福岡県福岡市博多区博多駅前3-30-26
【東日本支社(東京)】〒104-0061　東京都中央区銀座8-12-3

お客様に合わせたオーダーメイド施術

楽土の施術「推拿(すいな)」とは、4000年の歴史を持つ陰陽五行などの中医学に基づいた伝統手技で、鍼灸や漢方と並ぶ養生法の一つです。

内臓とつながるツボ・経絡を刺激し、陰陽バランスを整え、自己の治癒力を呼び覚まします。そのため、お客様お一人お一人に合わせたオーダーメイド施術が基本となります。

来店される度にお客様の状態や症状も変わってきますので、多様な状態や症状に合わせて、セラピストがお客様の身体づくりをサポートさせていただいています。

『内なる力と可能性の追求』と『豊かな人生の道標』を

楽土は単なるもみほぐしではなく、ツボ・経絡を使って身体の内側からバランスを整え、健康面からサポートしています。お客様の『内なる力と可能性の追求』をしつつ、健康を通じて夢への可能性を広げる『豊かな人生の道標』を目指しています。同時に、全社員の内なる能力と成長の可能性を追求し、愛と感謝に溢れた社会の実現に寄与することを志しています。

今後は、自律神経やホルモンバランスなどに対してケアできるように技術を上げ、店舗展開を拡大していく予定で、社員が互いに高め合う職場を計画しています。

「何にでも感謝できる人」になるために

期待する人材のキーワードは、接客好きな人、両親を尊敬できる人、薬に頼らない生活を支持できる人、チームワークを大切にできる人、お客様に一生懸命な人、プラス思考の人、成長したいと思っている人。

そして、最も大切なのは、「何にでも感謝できる人」です。そのために、理論・カウンセリング・養生アドバイス以外にも、コミュニケーション力やプレゼンテーション能力といった施術以外の自己を高める技術や知識も学べます。また、結婚・出産・介護など女性

のライフスタイルに合わせた働き方の整備も目指しています。

仕事を通じて自信と喜びのある人生を描くこと

私たちが仕事を通じて描く人生の目標は、自信と喜びのある人生を描くこと。人との出会いを楽しむこと、人生の目標に向かって計画を立て行動を起こすこと。

そのために、仕事だけではなく、人生ビジョンについても語り合いたいと思います。社員の誕生日にはご家族へ感謝の手紙とプレゼントを贈り、目標達成会では仲間たちと食事会を楽しむなど、個人の能力を高め、感謝を共有し、チームワークを育み、個人として人生の自信と喜びをサポートするメニューを多数用意しています。

働く人の声

この仕事に就く前は、広島でデザイン関係の仕事をしていました。

そこでは、毎日パソコンに向かうだけで1日が終わっていました。そのせいか、もっと人と関わることのできる仕事をしたいと思うようになりました。

そんなある日、島根へのU·Iターンガイダンスに参加したときのことでした。そこで楽土に出会ったんです。とにかく「おもしろそう！」と直感しました。

いまでは施術でお客様を元気にしながら、以前の仕事を活かして「楽土だより」の編集とイラストを描いています。

■気持ちまで元気にできる魔法の魅力

お客様が「体が楽になった！元気になった！」と喜んでくださったとき、浮かない表情で来店されたお客様が、施術の後に笑顔で帰られるとき、「やった!!」と思います。
これが私のやりがいです。

私たちの仕事は、施術を通して「体だけでなく、気持ちまでも元気にできる」そんな魔法がかかっています。時間があったら、スタッフ同士でお互いの体のケアができるのも、ちょっと魅力です。

■技術は研修や仕事を通じてついてくる

お客様が悩んでおられる症状が、思うように改善できなかったときが悔しいですね。
力不足を感じます。そんな時は、仲間のスタッフに相談します。ツボや手技などいろいろ試しながら、納得いくまでトレーニングします。この仕事に「向いている人」は、人と関わることが好きな人であれば大丈夫。技術は必ずついてきます。私も、中医学の知識や接客業の経験が全く無くて不安でしたが、いざ飛び込んでみると、毎日が新しく知ることばかりで刺激的でした。

中医学は「ここまで勉強したら終わり」というものではないので、入社して4年が経つ今でも、毎月の研修や、日々お客様に施術をすることで、どんどん新しい発見があります。
たくさんの人をもっともっと元気にして、健康の輪を広げる素敵な仕事です。一緒に健康の輪を広げていきましょう！

※2017年3月時点の情報です

株式会社楽土

従業員数　全体10人（江津店4人·広島袋町店4人·出雲店2人）
連絡先　【江津店】
〒695-0011　島根県江津市江津町46
TEL 0855-52-6239　FAX 0855-52-6239
【広島袋町店】〒730-0036　広島県広島市中区袋町5-4　安部ビル2F
TEL 082-249-5930　FAX 082-249-5930
【出雲店】〒693-0001　島根県出雲市今市町717-2F
TEL 0853-21-8560　FAX 0853-21-8560

子育てと介護の福祉会社で人として成長する

「サンライフほのぼの有限会社」は、子育て世代の暮らしをサポートする「江津市立さくらえ保育園」ならびに「桜江放課後児童クラブ」と老後の安心生活をサポートする「介護付き有料老人ホームさくらが丘」の運営を行う福祉事業会社です。

わかりやすく言うと、たくさんの子どもさんやお年寄りに寄り添い、一緒にさまざまなお世話をすることで、人生の喜びや楽しさなどを身をもって感じることができる、そんなシゴト（志事）を通じて自分自身も人として成長できる職場です。

このまちに生まれた人たちに愛あるコミュニティを

私たちは「愛あるコミュニティを創造する」ことを目指して、事業を運営しています。

桜江町の豊かな自然の中で、誰もが安心して心地よく生活できる子育てや介護を通じた支援施設として、多くのボランティア団体や地域の方々とのつながりを大切に、さくらが丘のご利用者様と子どもたちの世代を超えた交流などを通じて、ここで暮らす人たちが心豊かに楽しく有意義に過ごしていただける地域づくりに貢献したいと考えています。

人に接することが好き、明るく前向きな方

人は心で幸せを育んでいきますから、お年寄りに対しても、お子様に対しても、お世話する人と一緒になって幸せを感じることができる人がこの仕事に向いています。

とにかくどんなことがあっても元気であること。そして、辛いことに負けない勇気、もっとできるはずの自分に向かう挑戦、人として感動を共有できるやわらかな心を持っている人は、大きなやりがいを感じるはずです。

とにかく「人に接することが好きで、元気で明るい

前向きな方」なら男女問わず。何事にも果敢に挑戦する前向きな人なら、どんどん自分自身が成長できるシゴト（志事）です。

仕事を通じて人々とともに感動できる人生を

私たちは「ここで　ともに　生きる」を合言葉に、このまちに生まれた子どもたちが、このまちに愛され、育まれ、そして、このまちに誇りをもって生きていけるように。一方、お年寄りも、このまちに生き、このまちに貢献し、このまちで幸せを見つけた人生を感受できるように、感謝を込めてお世話したい。

それが、仕事を通じて得られる、感動できる人生「友の憂いに我は泣き、わが喜びに友は舞う」という世界観ではないでしょうか。

少数精鋭のこじんまりした職場ですが、和やかな雰囲気のなか、互いに支えあう環境を整備しています。

働く人の声

幼い頃から「保育園の先生になりたい」と思っていました。

ここで働こうと決めた動機は、ある日、桜江町に新しい保育園ができると聞いたことでした。新しくできる保育園で、気持ちも新たに一から保育園をつくっていく。そんな一員になりたいと思ったのが発端でした。

今年でまだ開園して3年目ですが、これから歴史をつくっていく、その一つ一つに関われるのが、楽しみです。

■子どもたちの成長を間近で見られる仕事

こんな私も、無事採用していただき、今は2歳児の担当をしています。日々、子どもたちの成長を間近で見られる仕事は、とても素晴らしいと思います。

子どもにとって、今までできなかったことが、突然できるようになった瞬間に立ち会えた時は、とても感動します。特に保育園の行事で、保護者の方々の前で成長した子どもたちの姿を見ていただき、その成長ぶりを伝えられた時は、この仕事をしてよかったと実感します。

■いつも前向きで明るい人と一緒に働けたら

仕事では大変なこともいろいろありますが、感染症などには特に気をつけています。自分が菌をもらったら、子どもたちに移すかもしれないから、こまめに手洗いやうがいを心がけています。自己管理を徹底することも大切な仕事ですから。

当たり前かもしれませんが、この仕事は子どもが好きで、人とコミュニケーションがとれる人、そして、いつも前向きで明るい人が向いていると思います。さくらえ保育園は、そんな職員ばかりです。新しい人と、もし一緒に働ける仲間になれたら、もっともっと良い園になると思います。

※2017年3月時点の情報です

サンライフほのぼの有限会社

創業年　2004年
従業員数　全体43人（さくらが丘17人・さくらえ保育園17人・児童クラブ8人・本部1人）
連絡先　【法人本部】　〒699-4221　島根県江津市桜江町市山543番地16
TEL 0855-92-1700　FAX 0855-92-0182
【介護付き有料老人ホーム　さくらが丘】
〒699-4225　島根県江津市桜江町小田856番地10
TEL 0855-92-0220　FAX 0855-92-0840
【江津市立　さくらえ保育園】
〒699-4225　島根県江津市桜江町小田536番地1　TEL 0855-92-1068　FAX 0855-92-1078
【桜江放課後児童クラブ】
〒699-4226　島根県江津市桜江町川戸1280　TEL 0855-92-0016　FAX 0855-92-0016

医療・介護福祉食事サービスのパイオニア

私たち富士産業は東京都港区に本社をおき、医療食事サービス、介護福祉食事サービス、学校給食サービス、社員食堂サービスの4つのサービスを中心に全国各地で展開する、病院・施設給食受託業です。

「食」は文化であり、健康の源であり、幸福感を育ててくれる大切なもの。当社の社是「相互信頼」とは、それぞれの地域で、それぞれの環境の人々に、安心と安全、そして信頼を提供していくことを意味しています。

超高齢社会を迎えたいま、「食」の提供は健康への配慮とともに、人々の安心できる社会の一助として、その果たすべき責任と役割もますます重要性を増しています。特に医療・介護福祉分野には早期より取り組んでおり、業界のパイオニア企業として膨大なノウハウを蓄積しています。

新鮮で安心できる食材を地域文化とともに

「身土不二」という言葉があるように、その土地で食べられてきた地元産の食材を食べることは健康の秘訣であるといわれています。

医療や福祉の現場では、特に健康のために安全と安心は欠かせません。そこで平成７年に山陰営業所を開設。江津市では済生会江津総合病院事業所、有料老人ホームさくらが丘事業所を展開しています。また人材も地元から積極的に採用し、地域の嗜好を第一に考えた食事づくりをこころがけています。

地元をよく知る社員が、地元で暮らす人々の「身内のつもりになって」工夫を凝らした食事を提供していく。得意とする医療福祉分野での食事サービスとして、信頼される体制が整っています。

食事を通じて互いに笑顔で結ばれるように

社員ひとり一人が大切にしているものがあります。「喫食者の身内のつもりになったサービスを提供しましょう」という企業理念です。健康を気遣い、笑顔を咲かせるために、社員一丸となって「美味しい」と喜ばれる食事やサービスの提供に努めています。それだけに、職場では「相手の立場に立って考え」「明るく元気で前向きに仕事に取り組める」「前向きでやる気」のある人が求められます。

仕事がら「栄養士」「調理師」の方にぜひ参加してほしい。会社側としては最新の食・栄養・衛生に関する情報をいちはやく社員に提供し、安心して仕事に取り組めるよう教育制度も充実させています。

仕事と子育てが両立できる アットホームな環境

食事を提供する人が幸せでなければ、美味しい食事はつくれません。そのため社員に対する福利厚生はしっかりしていて、とても働きやすい職場環境です。産休・育休が取得しやすく、復職率もほぼ100％を達成。復職後も子育てと仕事が両立できるよう働き方も選べます。

もちろん新卒入社の方には、新入社員研修や新任研修のほか、一人ひとりに相談できる先輩がつき、定期的に仕事上の悩みを解決するための「メンター制度」がサポートしています。

働く人の声

江津高校を卒業して、岡山県倉敷市にある作陽大学栄養学科に入学。ここで管理栄養士の資格を取得し、新卒採用で富士産業に入社しました。配属先は済生会江津総合病院事業所で、いまは調理を担当しています。

富士産業では、「管理栄養士もまずは現場を知らなければ献立がつくれない」という考え方を持っていて、入社後2〜3年は現場で調理をすることになります。

この道を選んだのは、食べることが好きなこと、進路を考える時に親から「食の関係なら管理栄養士がいいよ！」とアドバイスをもらったこと、自分自身、貧血気味なので栄養面に興味があったことなどですね。そして富士産業を選んだのは、愛着のある地元で働けること、海も好きだし、親のことも気になるし、友達も県外からたくさん戻ってきていたのもありますね。

■病院食でもさじ加減で美味しさを。それがやりがい

いまは、下処理やメインのおかずづくりなどの調理、盛り付け、配膳を行っています。小鉢係や果物係もあって、日々変わります。

仕事を通じて感じるやりがいは、患者さんから感謝の手紙をもらえた時。わざわざ膳に手紙をおいてくださる患者さんがおられ、その手紙を読むことが楽しみです。

調理では、難しい料理を作って配膳まで終わったとき、やりがいを感じますね。この場合の「難しい」というのは、病院なので患者さんの状況で調理の形態が変わるということ。調理パターンが増えるので効率化が大事なのと、事故や命に関わるので失敗をしないことが大事なんです。

あと、盛り付けがキレイと先輩から褒められる時や、おいしい味付けができた時がうれしい。管理されている食事なので調味料の分量も制限がありますから、味付けをさじ加減で美味しくできた時は達成感がありますよ。

■頑張ったご褒美はリフレッシュ研修

最初は調理があまりうまくなかったわたしでも、仕事を通じて調理の幅が増えました。作業工程を考えながら作れるようになってからは、時間に合わせて効率化も図れて、今ではほぼ一人でできるようになりました。

一方、まわりに同世代がいないので、年代や境遇の近い人がいるといいなあと思います。わたしは管理栄養士なので年齢が上の方にも説明をしないといけない立場ですが、現実はなかなか言えない‥。でも、各地で頑張っている管理栄養士の方が集まるイベントがあったり、同期の仲間と行う研修もあるので、そういったときは気軽に話をするチャンスがあります。

また、リフレッシュ研修として入社4年目は神戸の中華街、5年目は大阪のUSJ、6年目はグアムの休暇研修があります。こういった横のつながりは楽しみです。これから富士産業に入社を考えている人に伝えたいのは、患者さんひとり一人に合わせて丹精込めた料理を作ることが大事なことと、仕事を通じていろんな経験ができることですかね。

※2017年10月時点の情報です

富士産業株式会社

創業年　1972年
従業員数　17077人
連絡先　【山陰事業部】
〒690-0887　島根県松江市殿町111松江センチュリービル3F
TEL 0852-27-6535　FAX 0852-27-4778
【本社】〒105-0004　東京都港区新橋5丁目32番7号
TEL 03-5400-6111　FAX 03-5400-6122
【済生会江津総合病院事業所】
〒695-0001　島根県江津市江津町1016-37
TEL 0855-54-1016
【有料老人ホームさくらが丘事業所】〒699-4225　島根県江津市桜江町小田856-10　TEL 0855-92-0959

地域に必要とされる自動車の車検・点検・整備サービス

日本最大の「車検のコバック」チェーンの石見地区第1号店として、地域に必要とされる店舗であるよう、日々切磋琢磨しております。

「国交省指定整備工場」及び「中国運輸局長指定民間車検工場」として強いプロフェッショナル意識と信頼性の高い技術力、丁寧で確実な検査、整備を低価格で実現する効率の高いシステムと、お客様第一の精神により、お客様にご満足いただけるサービスを提供しています。

具体的業務としては、車検、点検、整備及び修理、タイヤ交換、その他メンテナンスを行うメカニックと、お客様窓口を務めるフロント、それらを後方支援する書類業務、総務・経理事務となっています。

お客様の満足感のために「地域No.1」の仕事

創業後60年以上に亘り堅実で誠実な仕事を通じて、業務用車両、警察・消防・救急等の緊急車両をはじめとして、軽自動車から大型車まで幅広くご信頼を頂いてきましたが、昨今の過疎化、低成長安定期、少子高齢化社会を迎えたなか、当社が最も大切にしている精神、「私たちの商品は満足感です」を基本とし、この思いを継続し実現していくため、透明性が高く明朗な価格体系と、納得のいく内容とご説明を提供しています。

「それでお客様は満足していますか？」と常に問いながら、「お客様に最も選ばれる車検専門店、地域No.1」として日々進化を続けています。

夢を持ち続け、夢を与え続け、豊かな人間性を

「車検のコバック」が日本一の車検のブランドとなったのは、心をベースとして経営し、道理道徳の原理原則に従うという確固とした哲学があり、常にそれを全国各店と共有し続けているからです。人もシステムも作業もサービスも、全て「利他の心」を大切にしてきた結果です。

また、それを支えるのは、あくまでもスタッフの素直さ、優しさ、心配り、明朗さ等、仕事と人に対する想いを備えた豊かな人間力のある人材です。私たちはお客様の夢と幸せの実現のお手伝いに尽くすことで、同時に自分たちの夢を追求し、幸福であれるよう目指します。

地域と社員の幸せをつなぐ、地域で一番働きたい職場

この仕事を通じて私たちが望むものは、ぶれることなく自らの想いとコバック精神を信じ、お客様にご満足をご提供することで、地域と社員の幸せにつなげたい。ひいては地域で一番働きたいといわれる職場でありたいと願っています。

やりがいのある職場環境の中で、人生の目標である幸せを引き寄せてほしいと願っています。母子家庭の方も、ご家族のご協力を得ながら積極採用を進めています。街も人もスタッフも、皆が幸せになるために。

働く人の声

浜田市出身ですが、江津高校を経て、ポリテクカレッジ住居環境科で学びました。

卒業後はなぜか「寺が好き」という理由だけで京都に行き、コンビニやゲームデバッグ、酒場などでバイトをしながら暮らしていました。そんな生活も2〜3年もすると飽きてきて、将来への不安も頭をもたげました。そろそろ落ち着きたくて、帰郷。

車には興味がありましたが、整備を自分でしたことはありません。でも、修理をしている人の姿を見て、自分もやりたいと思って、ハローワークやネットで、車の修理の仕事を探しました。

幸い、丸和自動車が「未経験者」を募集していたので応募しました。

働いていま４ヶ月ですが、会社や仕事には不安もなく、しっくりなじんでいる感じです。学ぶことは多いですが、一つ一つに意欲がわくので、いい仕事に出会えたと思っています。

いまは車体検査やオイル交換を担当しています。車検は現在練習中。
好きなのは洗車ですね。洗剤の泡を一気に流すとき、ものすごく気持ちがいいですよ。

■未経験者だからこそ、資格取得へのやりがいがある

検査場で工具を持って作業をするとき、ひしひしとやりがいを感じます。未経験者だから、一つ一つの作業を通じて技術が身についていく、スキルアップしていくと感じる感覚が、たまらなくいいんです。自分では、飲み込みが早い方だと思っているので、しっかりと身につけていきたいですね。

また、この職場で働くと、特典ではありませんが、整備などに関する社員割引や自分で車の整備もできるので、車好きにはいいと思いますね。しかも人手不足の業界ですから、資格があると重宝もされますし、将来性はあると思います。

■ガッツでスペシャリストを目指す

会社は、必要な資格取得には積極的に支援してくれます。そのために、まずは資格を取りにいけるくらいの技術を、いまは身につけたいです。まだ、入社4か月目ですが、１年以内に一つは取得して、ゆくゆくはスペシャリストになりたいですね。

この仕事に向いていない人は特にいないと思いますが、やはりガッツのある人が向いていますね。少々困っても、失敗をしてもトライすることが大事ですから。

もちろん私の目標も、知識、技術力の向上と資格取得です。

※2017年3月時点の情報です

丸和自動車有限会社

創業年　1955年
従業員数　7人
連絡先　〒695-0017　島根県江津市和木町501-12
TEL 0855-52-2359　FAX 0855-52-2042